平成25年度社員総会

日時：平成25年5月25日（土）
会場：グランキューブ大阪（大阪国際会議場）
10F「1003会議室」

一般社団法人
日本超音波医学会

〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2-23-1
お茶の水センタービル6F
U R L：http://www.jsum.or.jp
T E L：03-6380-3711
F A X：03-5297-3744
E-Mail：office@jsum.or.jp

一般社団法人日本超音波医学会
平成25年度社員総会次第

日時：平成25年5月25日（土）　12時00分～13時30分
会場：グランキューブ大阪（大阪国際会議場）　10F「1003会議室」

開会		理事長
議長選出		理事長
理事長挨拶		理事長
議題		
1．平成24年度事業報告	（資料1）	総務担当理事
2．平成24年度収支決算報告	（資料2）	財務担当理事
3．平成24年度収支決算監査報告	（資料3）	監　事
4．平成25年度事業計画（案）	（資料4）	総務担当理事
5．平成25年度収支予算（案）	（資料5）	財務担当理事
6．会費を2年滞納している者の状況	（資料6）	理事長
7．功労会員推薦	（資料7）	理事長
8．その他		理事長
議事録署名人の選出		議　長
閉会		議　長

功労会員の表彰	理事長
第15回特別学会賞の表彰	理事長
第12回松尾賞の表彰	理事長
論文賞（第27回菊池賞・第8回伊東賞）の表彰	理事長
第13回技術賞の表彰	理事長
第2回新人賞の表彰	理事長

社団法人日本超音波医学会　平成24･25年度役員及び代議員

（自 平成24年5月27日　　至 平成26年度通常総会開催日）

理事長	竹中　克					
副理事長	工藤正俊	谷口信行				
理　事	秋山いわき	飯島尋子	岡井　崇	尾辻　豊	金井　浩	貴田岡正史	工藤信樹
	上妻志郎	椎名　毅	住野泰清	千田彰一	竹内和男	中谷　敏	蜂屋弘之
	廣岡芳樹	増山　理	森安史典				
監　事	万代恭嗣	山下裕一					

代議員	赤阪隆史	赤松信雄	麻生和信	井岡達也	石川英樹	石田一成	石田秀明
	石塚尚子	市塚清健	市橋　光	伊藤彰浩	位藤俊一	伊藤　浩	乾　和郎
	伊吹恵里	今井康陽	今井康晴	植木敏晴	植野　映	上松正朗	鵜飼克明
	内田政史	梅村晋一郎	浦岡佳子	大崎往夫	大手信之	大野栄三郎	大柳光正
	岡　博子	小笠原正文	岡田一孝	岡田　孝	岡庭信司	小川眞広	小野尚文
	小野寺博義	尾本きよか	金森　明	亀岡信悟	川合宏哉	川内章裕	川岸哲也
	川崎雅規	川崎靖子	川嶋啓揮	川畑健一	菊池昭彦	木佐貫　彰	木原康樹
	楠　信也	久保光彦	熊田　卓	黒肱敏彦	黒松亮子	桑田知之	合田亜希子
	國分茂博	小林さゆき	近藤　隆	紺野　啓	斎藤明子	酒井輝文	坂田麻理子
	坂田泰史	櫻井健一	佐々木勝己	椎名秀一朗	重田浩一朗	篠塚憲男	篠村隆一
	地挽隆夫	島本佳寿広	下村壯治	白木克哉	鈴木眞一	鈴木真事	諏訪道博
	瀬尾由広	瀬本喜啓	高倉玲奈	高沢謙二	高田悦雄	高野真澄	高橋正一郎
	宝田　明	竹内真一	竹田欽一	立花克郎	田中直彦	田中伸明	田中秀和
	田中宏和	田中正俊	田内　潤	玉田喜一	千葉　裕	辻本文雄	津田雅之
	土屋健伸	東野英利子	戸原恵二	内藤みわ	中尾伸二	長川遷哉	中島美智子
	中田典生	仲田文造	長沼裕子	中村武史	仁木清美	西垣洋一	西川かおり
	新田尚隆	二宮朋之	野々垣浩二	箱崎幸也	橋本千樹	橋本秀行	長谷川英之
	秦　幸吉	畠　二郎	秦　利之	馬場一憲	濱口浩敏	濱滝壽伸	原田烈光
	平井都始子	平田健一郎	平野　豊	平間　信	福田信夫	藤井康友	藤田直孝
	藤本研治	藤本眞一	藤本武利	藤本正夫	古田眞智	前田英明	真口宏介
	正木　充	舛形　尚	松尾　汎	松崎益徳	松田康雄	松村　誠	松元　淳
	松本廣嗣	真野敏昭	丸山紀史	三神大世	水口安則	水重克文	三竹　毅
	皆越真一	嶺　喜隆	三原修一	宮川めぐみ	宮本幸夫	村田和也	望月　剛
	森　秀明	安田秀光	安田是和	矢野雅彦	山越芳樹	山崎延夫	山田　聡
	山田博胤	山田博康	山近史郎	山根隆明	山本一博	山本敏樹	湯田　聡
	林　英宰	渡辺五朗	渡辺好章				

平成24･25年度日本超音波医学会
各種委員会等名簿

企画委員会(13名)

委員長	谷口信行
副委員長	椎名　毅
委員	市塚清健　尾辻　豊　鈴木眞一　立花克郎　田中幸子　棚橋善克　畠　二郎　水口安則
	安田秀光　山口　匡　山本一博

機器及び安全に関する委員会(20名)

委員長	秋山いわき
副委員長	工藤信樹　上妻志郎
委員	飯島尋子　石原　謙　市塚清健　梅村晋一郎　尾本きよか　鎌倉友男　桑田知之　近藤　隆
	高田悦雄　立花克郎　谷口信行　内藤みわ　中谷　敏　名取道也　蜂屋弘之　山口　匡
委員・幹事	新田尚隆

編集委員会(22名)

委員長	金井　浩
副委員長	住野泰清　蜂屋弘之
委員	位藤俊一　伊藤吉三　梅村晋一郎　菊池昭彦　工藤信樹　高野真澄　田中　守　中島浩志
	沼田和司　長谷川英之　平井都始子　平林伸治　藤井康友　松谷正一　松崎正史　水重克文
	山田　聡　余田　篤
ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ	石田秀明

用語･診断基準委員会(22名)

委員長	廣岡芳樹
副委員長	尾辻　豊　住野泰清
委員	位藤俊一　小笠原正文　尾本きよか　貴田岡正史　熊田　卓　上妻志郎　紺野　啓　佐藤昌司
	菅田安男　鈴木眞一　谷口信行　西上和宏　蜂屋弘之　平林伸治　松尾　汎　宮本幸夫
	村越　毅　森　秀明　山本徳則

保険委員会(14名)

委員長	竹内和男
副委員長	松村　誠　渡辺五朗
委員	市塚清健　金田　智　川内章裕　紺野　啓　佐々木勝己　鈴木真事　棚橋善克　辻本文雄
	中田典生　松谷正一　森　秀明

国際交流委員会(17名)

委員長	工藤正俊
副委員長	谷口信行
委員	秋山いわき　伊藤　浩　今井康陽　岡　博子　小川眞広　金井　浩　熊田　卓　上妻志郎
	國分茂博　椎名　毅　千田彰一　沼田和司　畠　二郎　三神大世　山本一博

教育委員会(16名)

委員長	中谷　敏
副委員長	飯島尋子
委員	石田秀明　市橋　光　岡庭信司　小川眞広　高野真澄　田邊一明　千葉　裕　蜂屋弘之
	馬場一憲　平井都始子　安田秀光　山田博胤　湯田　聡
委員・幹事	畠　二郎

超音波専門医制度委員会(27名)

委員長	貴田岡正史
副委員長	山本一博
委員	市橋　光　大手信之　沖原宏治　尾本きよか　小林英夫　紺野　啓　坂田麻理子　佐藤昌司
	澤田　惇　菅田安男　鈴木眞一　鈴木真事　瀬本喜啓　竹内真一　谷口信行　檀原　高
	千葉　裕　橋本秀行　廣岡芳樹　藤代健太郎　藤本武利　安田秀光　山田利津子
委員・幹事	蜂屋弘之
ｵﾌﾞｻﾞｰﾊﾞｰ	竹内和男

顕彰委員会(16名)

委員長	岡井　崇
副委員長	椎名　毅
委員	秋本　伸　秋山いわき　遠藤登喜子　遠藤信行　尾辻　豊　上妻志郎　斎藤明子　棚橋善克
	谷口信行　千葉　裕　蜂屋弘之　馬場一憲　増山　理　渡辺五朗

超音波検査士制度委員会(20名)

委員長	増山　理
副委員長	森　秀明
委員	位藤俊一　尾本きよか　川合宏哉　小林浩一　齊藤弥穂　坂田麻理子　瀬尾由広　関口隆三
	関根智紀　竹内真一　田中直彦　千葉　裕　戸出浩之　西川かおり　平井都始子　松尾　汎
	水間美宏　山田博康

超音波工学フェロー認定審査委員会(11名)
委員長　椎名　毅
副委員長　金井　浩
委　員　秋山いわき　梅村晋一郎　尾本きよか　紺野　啓　西條芳文　篠村隆一　新田尚隆　嶺　喜隆
山崎延夫

研究開発促進委員会(11名)
委員長　住野泰清
副委員長　工藤信樹
委　員　今井康晴　植野　映　梅村晋一郎　小川眞広　小林浩一　鈴木真事　高田悦雄　蜂屋弘之
舛形　尚

倫理委員会(8名)
委員長　谷口信行
副委員長　金井　浩
委　員　秋山いわき　岡井　崇　住野泰清　中谷　敏　廣岡芳樹
幹　事　尾本きよか

学術集会委員会(15名)
委員長　森安史典
副委員長　尾辻　豊
委　員　伊藤　浩　浦岡佳子　貴田岡正史　上妻志郎　竹内和男　竹中　克　谷口信行　千葉　裕
東野英利子　中田典生　蜂屋弘之　廣岡芳樹
幹　事　高倉玲奈

地方会委員会(10名)
委員長　千田彰一
副委員長　廣岡芳樹
委　員　貴田岡正史　上妻志郎　西條芳文　椎名　毅　谷口信行　蜂屋弘之　山下裕一　山本一博

広報委員会(3名)
委員長　金井　浩
委員・幹事　長谷川英之　山口　匡

新公益法人への移行検討委員会(5名)
委員長　千田彰一
委　員　跡見　裕　岡井　崇　谷口信行　千原國宏　万代恭嗣

利益相反委員会(9名)
委員長　岡井　崇
副委員長　秋山いわき
委　員　石原　謙　遠藤信行　貴田岡正史　上妻志郎　田中幸子　中谷　敏　山下裕一

平成26・27年度選挙管理委員会(6名)
委員長　尾本きよか
委　員　小林浩一　斎藤明子　鈴木真事　長谷川英之　安田秀光

総務担当理事(1名)
上妻志郎

財務担当理事(1名)
蜂屋弘之

会員資格担当理事(2名)
(主)籔島尋子
尾辻　豊

規約担当理事(2名)
(主)尾辻　豊
増山　理

日本医学会担当理事(4名)
(評議員)竹中　克
(連絡委員)上妻志郎
(用語委員)廣岡芳樹
(用語代委員)住野泰清

（資料１）

平成24年度事業報告

（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

平成24年度における本会の事業報告は次のとおりである。

Ⅰ．会員現況

（平成25年３月31日現在）

会員種別	平成24年３月31日現在数	平成25年３月31日現在数	増　減	備　考
名誉会員	25	28	＋　3	
功労会員	57	66	＋　9	
正会員	7,892	7,909	＋　17	
準会員	6,183	6,419	＋　236	
学生会員	8	10	＋　2	
賛助会員	16（59口）	15（57口）	－　1	
計	14,181	14,447	＋　266	

名誉会員（*物故者）

*青柳健次　*加藤金正　*菊池喜充　*田中憲二　*吉田常雄　*吉岡勝哉
*永山徳郎　*金子仁郎　*実吉純一　*古賀　孝　*海老名敏明　*板原克哉
*岡　益尚　*奥山大太郎　*安藤　弘　*井出正男　*奥島基良　*中島　茂
*林　周一　*有賀槐三　*ジョン・J・ワイルド

ﾌﾛｲﾄﾞ・ﾀﾞﾝ　和賀井敏夫　仁村泰治　尾本良三　竹原靖明　福田守道
渡邉　泱　松尾裕英　平田經雄　飯沼一浩　堤　裕　竹内久彌
田中元直　北畠　顕　名取　博　中山　淑　伊藤健一　伊東紘一
伊東正安　菅原基晃　大槻茂雄　吉川純一　棚橋善克　別府慎太郎
跡見　裕　遠藤信行　八木晋一　田中幸子

（以上49名）

Ⅱ.学会誌

1.和文誌「超音波医学」Vol.39, Supplement, No.3から6とVol.40, No.1・2の7冊、及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol.39, No.2から4と Vol.40, No.1の4冊、計11冊を発行した。

		和文誌							英文誌			
巻号		39-Suppl	39-3	39-4	39-5	39-6	40-1	40-2	39-2	39-3	39-4	40-1
本文ページ数		616	147	116	54	111	136	117	54	100	90	88
主な論文ページ数	原著 (Original Article)	—	23 (3)	14 (2)	0 (0)	20 (2)	7 (1)	24 (3)	34 (4)	62 (7)	48 (7)	44 (6)
	症例報告 (Case Report)	—	11 (2)	13 (2)	5 (1)	0 (0)	13 (2)	7 (1)	14 (3)	24 (5)	24 (5)	26 (6)
	翻訳原著 (Translation of Original Article)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	—
	翻訳症例報告 (Translation of Case Report)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	—
	総説 (Review Article)	—	7 (1)	47 (3)	9 (1)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	特集 (State of the Art)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	38 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	技術報告 (Technical Note)	—	18 (2)	0 (0)	0 (0)	4 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	速報 (Rapid Communication)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	教育 (Educational Note)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
	Letters to the Editor	—	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
	今月の超音波像 (Ultrasound image of the Month)	—	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (1)	12 (3)	8 (2)	8 (2)
	Editorial	—	2	2	1	2	2	2	2	2	1	2
	学術集会プログラム	104	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	学術集会抄録	465	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	会告	—	3	1	10	2	13	6	—	—	—	—
	研究会抄録	—	6	0	0	0	0	5	—	—	—	—
	地方会抄録	—	15	0	0	14	81	29	—	—	—	—
	学会ニュース	—	4	4	4	4	4	4	—	—	—	—
	その他	47	58	35	25	27	16	23	0	0	6	0

( )内は掲載論文等の数

Ⅲ. 特別学会賞

第14回特別学会賞は、次の2名に授与された。

棚橋善克(棚橋よしかつ+泌尿器科)

別府慎太郎(大阪船員保険病院)

Ⅳ. 松尾賞

第11回松尾賞は、次の2名に授与された。

立花克郎(福岡大学医学部医学科解剖学講座)

山本一博(鳥取大学医学部病態情報内科)

Ⅴ. 論文賞

第26回菊池賞・第7回伊東賞は、次の4編に授与された。

菊池賞

Transmission of 100-MHz-range ultrasound through a fused quartz fiber …… E38-3

Takasuke IRIE[1,2], Norio TAGAWA[1], Masayuki TANABE[1], Tadashi MORIYA[3], Masasumi YOSHIZAWA[4], Takashi IIJIMA[5], Kouichi ITOH[6], Taku YOKOYAMA[7], Hideki KUMAGAI[8], Nobuyuki TANIGUCHI[9]

([1]Graduate School of System Design, Tokyo Metropolitan University, Tokyo, Japan, [2]Research and Development, Microsonic Co., Ltd, Tokyo, Japan, [3]Professor Emeritus of Tokyo Metropolitan University, Tokyo, Japan, [4]Monozukukuri Department, Metropolitan College of Industrial Technology, Tokyo, Japan, [5]Research Center for Hydrogen Industrial Use and Storage, National Institute of Advanced Industrial Science and Technology, Ibaraki, Japan, [6]Department of Internal Medicine, [7]Department of Surgery, [8]Department of Pediatrics, Hitachi-Omiya Saiseikai Hospital, Hitachiomiya, Ibaraki, Japan, [9]Department of Clinical Laboratory, Jichi Medical University, Tochigi, Japan)

High-frame-rate echocardiography using diverging transmit beams and parallel receive beamforming…… E38-3

Hideyuki HASEGAWA[1,2], Hiroshi KANAI[1,2]

([1]Graduate School of Biomedical Engineering, [2]Graduate School of Engineering, Tohoku University, Miyagi, Japan)

伊東賞

Aortic valve calcification and increased stiffness of the proximal thoracic ascending aorta: association with left ventricular diastolic dysfunction and early chronic kidney disease……38-4

Hiroshi HONMA[1], Tadaaki OHNO[1], Yukichi TOKITA[1], Tsuyako MATSUZAKI[2], Hiroyuki FUJIMOTO[1], Aya YOSHINAGA[1], Shoko SATO[1], Tomoko YOKOSHIMA[1], Keiko ITO[1], Kyoichi MIZUNO[1]

([1]Division of Cardiology, Department of Internal Medicine, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School, Tokyo, Japan, [2]Laboratory of Ultrasonography, Nippon Medical School Hospital, Tokyo, Japan)

肝細胞癌ラジオ波焼灼療法の焼灼範囲とSonazoid造影超音波後血管相(Kupffer phase)におけるmicro bubble崩壊距離との関係 ……38-6

高橋政義, 飯田和成, 和久井紀貴, 高山竜司, 塩澤一恵, 住野泰清

(東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科)

Ⅵ. 技術賞

第12回技術賞は、次の2件に授与された。

医用超音波顕微鏡

小林和人[1], 岡田長也[1], 森屋健児[2], 根本由記子[2], 西條芳文[3], 穂積直裕[4]

([1]本多電子株式会社研究部, [2]同メディカル事業部, [3]東北大学医工学研究科, [4]豊橋技術科学大学工学教育国際協力研究センター)

ハンディ超音波診断装置 Vscan

雨宮慎一[1], 野崎光弘[1], 小笠原正文[2]

([1]GEヘルスケア・ジャパン株式会社プローブ技術製造本部, [2]同超音波製品開発部)

Ⅶ. 奨励賞

第13回奨励賞は、次の7編に授与された。

基礎領域

カプラ付き探触子の正弦波加振による組織粘弾性計測の実験的検討

山川　誠

(京都大学先端医工学研究ユニット)

循環器領域

心エコー検査による小児心臓検診の有用性：子育て支援イベント10年間のまとめ

西尾　進

(徳島大学病院超音波センター)

心不全患者におけるAdaptive servo-ventilator (ASV) の左室収縮能に及ぼす効果

春木伸彦

(産業医科大学第二内科学)

消化器領域

肝脾硬度比測定による非侵襲的な特発性門脈圧亢進症診断法の開発

古市好宏

(東京医科大学消化器内科)

産婦人科領域

妊娠初期の臍帯付着部位と繁生絨毛体積並びに子宮・臍帯血流動態の関係

仲村将光

(昭和大学産婦人科学教室)

腎・泌尿器領域

前立腺癌密封小線源治療における恥骨弓の形状評価

押野見和彦
(昭和大学医学部泌尿器科)

体表臓器領域
造影超音波診断におけるDCISと乳腺症の比較検討
中村　卓
(奈良県立医科大学付属病院消化器外科・小児外科・乳腺外科)

Ⅷ. 新人賞

第1回新人賞は、次の7編に授与された。

[北海道地方会]
第41回北海道地方会学術集会発表【基礎】
蛍光物質付着型バブルリポソームを用いたsonoporationの検討
吉松幸里
(北海道大学大学院情報科学研究科)

[東北地方会]
該当なし

[関東甲信越地方会]
第23回関東甲信越地方会学術集会発表【消化器】
Sonazoidを用いた造影超音波検査におけるB-flow使用の意義
高安賢太郎
(駿河台日本大学病院内科)

[中部地方会]
第31回中部地方会学術集会発表【消化器】
診断に超音波内視鏡が有用であった膵癌の1例
明石真未子
(名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター)

[関西地方会]
第38回関西地方会学術集会発表【体表】
表皮嚢腫の超音波所見
正畠千夏
(奈良県立医科大学皮膚科学教室)

[中国地方会]
第47回中国地方会学術集会発表【消化器】
急性虫垂炎の超音波像に関する検討
西川麻美
(川崎医科大学付属病院臨床研修センター)

[四国地方会]
第21回四国地方会学術集会発表【循環器】
左側房室弁閉鎖不全と虚血による心不全を呈した修正大血管転位症の1例
宮内友香
(香川大学医学部付属病院循環器・腎臓・脳卒中内科)

[九州地方会]
第21回九州地方会学術集会発表【消化器】
繰り返す胆管炎に合併した肝炎症性偽腫瘍の一例
岡田倫明
(佐賀大学肝臓・糖尿病・内分泌内科)

Ⅸ. 学術集会

第85回学術集会(会長　森 安 史 典)は、平成24年5月25日から27日の3日間、グランドプリンスホテル新高輪(東京都)を会場として開催した。参加人員4,488名、発表内容は下記のとおり。

第85回学術集会	
一般演題	奨励賞選考口演会　18題(基 礎 3,循環器 4,消化器 4,産婦人科 2,泌尿器 1,体表 1) 一般演題　326題(基 礎 55,循環器 60,血管 15,消化器109,産婦人科 40,泌尿器 10,体表 26,頭頸部 6,整形外科 5) ポスター　132題(基 礎 16,循環器 35,血管 3,消化器 24,産婦人科 19,泌尿器 3,体表 12,ｶﾃｰﾃﾙ 20) 合　計　476題
50周年特別企画	1)教育講演「超音波医学　過去・現在・未来」 2)シンポジウム「今後の超音波医学発展のために」
Keynote Lecture	1)Shearwave Elastography -a Clinical Perspective- 2)Clinical Liver Ultrasound in China
会長講演	超音波は組織を叩くこと
特別企画	1)超音波ガイド下静脈穿刺と心嚢穿刺　-安全性の確立に向けて- 2)研修医の超音波教育のあり方　-教育カリキュラムの提案と座談会- 3)組織弾性評価の手法と用語の標準化に向けて 4)携帯超音波検査による診療体系の変化　-診療報酬も含めて- 5)全身の血管病を診る　-動脈硬化・血栓- 6)超音波専門医および検査士制度における領域の見直し　-消化器領域を腹部領域とすることを議論する- 7)超音波治療機(HIFU, FUS)の現状と展望　-基礎と臨床- 8)ボリュームデータとしての超音波診断と治療ナビゲーション 9)バブルを使った診断と治療 10)超音波医療における安全性に関する基礎知識 11)心不全の診断と治療 12)弁膜症の診断と治療 13)循環器疾患における携帯型超音波 14)成人先天性心疾患への心エコーによるアプローチ 15)心エコーにおける技師の技術向上 16)カテーテル治療(ASO, TAVI, BAV, MVclip)と心エコー 17)三次元心エコー法の現状と展望 18)心臓再同期療法の効果を心エコー図法で引き出す 19)「機能診断」としての血管エコーを活かす　-他の診断法との比較から- 20)静脈エコーで何処まで観るか？　-目的別にみた検査法の工夫- 21)超音波を用いた幹細胞癌の診断および治療法の進歩 22)肝腫瘍造影超音波過去5年の総括と今後の展望 23)腹部超音波検査における要精査の基準と検診間隔 24)消化管疾患における超音波検査の現状と今後 25)超音波による肝癌スクリーニングの現状 26)超音波内視鏡の進歩　-診断と治療への応用- 27)消化器疾患診療における超音波Elastographyの有用性 28)消化器疾患診療における三次元超音波の現状 29)妊娠初期胎児スクリーニングを考える 30)胎児超音波検査ガイドラインはこれでよいか 31)皆で共有したい印象に残る産婦人科症例 32)ここまで来た経会陰超音波 33)泌尿器科癌取扱い規約にみる超音波診断基準の問題点 34)乳腺超音波造影検査の有用性 35)乳腺疾患における硬さ評価の有用性 36)甲状腺結節の超音波スクリーニング　-放射線被ばく後検診をめぐって- 37)動画で考える頭の再教育　-動きで運動器疾患の病態を理解する-
教育セッション	1)基礎　2題 2)初級　11題 3)中上級　7題
その他	新技術開発セッション 研究開発班研究成果発表会 ランチョンセミナー ハンズオン企画
機器展示	18社

X. 地方会学術集会

下記の地方会学術集会が開催された。

a. 北海道地方会学術集会

第42回　会長　眞 口 宏 介

平成24年10月27日　於：札幌医科大学臨床講堂・記念ホール(札幌市)　参加者：214名　演題数：33題

b. 東北地方会学術集会

第44回　会長　鈴 木 眞 一

平成24年9月23日　於：コラッセ福島(福島市)　参加者：156名　演題数：24題

第45回　会長　室 月　淳

平成25年3月10日　於：仙台市情報・産業プラザ(仙台市)　参加者：322名　演題数：39題

c. 関東甲信越地方会学術集会

第24回　会長　馬 場 一 憲

平成24年10月20日～21日　於：大宮ソニックシティ(さいたま市)　参加者：1,378名　演題数：150題

d. 中部地方会学術集会

第33回　会長　伊 吹 恵 理

平成24年9月9日　於：愛知医科大学(長久手市)　参加者：371名　演題数：52題

e. 関西地方会学術集会

第39回　会長　鍋 島 紀 滋

平成24年10月6日　於：大阪国際会議場(大阪市)　参加者：1,050名　演題数：140題

f. 中国地方会学術集会

第48回　会長　木 原 康 樹

平成24年9月8日　於：広島県情報プラザ(広島市)　参加者：337名　演題数：73題

g. 四国地方会学術集会

第22回　会長　日 浅 陽 一

平成24年10月20日　於：松山市総合コミュニティセンター(松山市)　参加者：215名　演題数：60題

h. 九州地方会学術集会

第22回　会長　尾 辻　豊

平成24年9月30日　於：北九州国際会議場(北九州市)　参加者：670名　演題数：65題

XI. 規約等の改正等

1. 改正

(1)社団法人日本超音波医学会職員給与規則(平成24年12月21日改正)
(2)社団法人日本超音波医学会職員退職手当規則(平成25年3月1日改正)
(3)社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度規則(平成25年3月1日改正)
(4)社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医制度委員会規程(平成25年3月1日改正)
(5)社団法人日本超音波医学会認定超音波指導医の推薦・委嘱に関する内規(平成25年3月1日改正)
(6)社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設指定に関する内規(平成25年3月1日改正)
(7)社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医資格更新実施内規(平成25年3月1日改正)
(8)社団法人日本超音波医学会認定超音波検査士認定試験施行規程(平成25年3月1日改正)
(9)社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)実施要領(平成24年10月19日理事会改正)
(10)社団法人日本超音波医学会超音波検査士制度委員会規程(平成24年12月21日改正)
(11)社団法人日本超音波医学会顕彰委員会規程(平成24年12月21日改正)
(12)社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー制度規則(平成24年12月21日改正)
(13)社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー認定審査委員会規程(平成24年12月21日改正)
(14)社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー資格認定審査内規(平成24年12月21日改正)
(15)社団法人日本超音波医学会認定超音波工学フェロー資格更新実施内規(平成24年12月21日改正)
(16)社団法人日本超音波医学会新人賞選考内規(平成24年12月21日改正)

2. 廃止

(1)社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医認定試験施行規程(平成25年3月1日理事会廃止)
(2)社団法人日本超音波医学会認定超音波指導医の推薦に関する申合せ(平成25年3月1日理事会廃止)
(3)社団法人日本超音波医学会認定超音波専門医資格取得に関わる研修要領(平成25年3月1日理事会廃止)

XII. 各種委員会等報告

1. 企画委員会(委員長　谷 口 信 行)

a. 第85回学術集会と併催し、本会50周年記念として特別記念講演を行った。
b. 本会50周年記念として記念誌を発行した。

2. 機器及び安全に関する委員会(委員長　秋山いわき)

a. 「超音波の安全性」についての調査、啓発活動を行うために、第85回学術集会において安全性に関するアンケートを実施した。
b. 「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射力インパルスの生体への影響について検討を行った。
c. WFUMB安全委員会(フランス)に委員長が出席した。
d. 超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議(IEC)に委員2名を派遣した。
e. AFSUMB安全委員会(韓国ソウル市、インドネシアバリ島)に委員長が出席した。
f. 研究開発班「検査者のための超音波診断装置及び検査環境に関する人間工学的検討」の報告を受けて、「超音波検査者が安全・快適で健康的に働くための提言ー作業関連筋骨格系障害と眼の障害を予防するための機器と作業環境ー」を取りまとめて、学会誌およびホームページに掲載した。
g. 「検査環境検討小委員会」を設置して、超音波検査者の視覚障害、労働環境の検討を行った。

3. 編集委員会(委員長　金 井　浩)

a. 和文誌「超音波医学」Vol. 39, Supplement, No. 3から6とVol. 40, No. 1・2の7冊、及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol. 39, No. 2から4とVol. 40, No. 1の4冊、計11冊を発行した。
b. 和文誌のオンライン投稿・査読システムの導入準備を行った。
c. 50周年記念事業
本会HP「電子ジャーナルページ」で過去に発行された全ての論文を閲覧可能とした。
1)過去に発行された抄録号を全てPDF化し、書誌情報も登録した。
2)通常号についてもPDF化が未完了であった部分を全て完了させた。
d. MEDLINE申請に向けワーキンググループを立ち上げ活動を行った。
e. 和文誌・英文誌の出版に合わせ、会員に目次を一斉メールで送信するサービスの運用を開始した。

4. 用語・診断基準委員会(委員長　廣 岡 芳 樹)

a. 診断基準関係
1)「肝腫瘤の超音波診断基準」を公示した。(超音波医学第39巻3号)

2)「胎児静脈系血流の標準値」(案)を公示した。(超音波医学第39巻4号)
3)「腎細胞癌と他の腎腫瘤性病変の鑑別」(案)を公示した。(超音波医学第39巻4号)
4)「透析腎癌の超音波鑑別診断」(案)を公示した。(超音波医学第39巻4号)
5)「膵癌診断基準」(案)を公示した。(超音波医学第40巻2号)
6)「心エコーによる心臓弁膜症評価の解説」の公示に向けて検討を行った。
7)「CRT適応選択のための心エコー諸指標の解説」の公示に向けて検討を行った。
8)「超音波による動脈の標準的評価法」の公示に向けて検討を行った。
9)「腎動脈エコー標準化」の公示に向けて検討を行った。
10)「消化管診断基準」(案)の公示に向けて検討を行った。
11)「胆嚢腫瘍診断基準」(案)の公示に向けて検討を行った。
12)「脂肪肝の超音波診断基準」(案)の公示に向けて検討を行った。
13)「双胎妊娠胎児の標準値」(案)の公示に向けて検討を行った。
14)「胎児超音波スクリーニングガイドライン」(案)の公示に向けて検討を行った。
15)「腫瘤像非形成性乳腺疾患ガイドライン」(案)の公示に向けて検討を行った。
16)「眼科領域の超音波画像表示と計測のための検査指針」改訂(案)の公示に向けて検討を行った。
17)「肩腱板断裂診断基準」(案)の公示に向けて検討を行った。
18)「肝臓のElasticity imagingに関する用語・診断基準」作成に向けて検討を行った。
19)「乳腺のElasticity imagingに関する用語・診断基準」作成に向けて検討を行った。
20)「甲状腺のElasticity imagingに関する用語・診断基準」作成に向けて検討を行った。
21)「乳腺造影超音波診断基準」(案)作成に向けて検討を行った。

5. 保険委員会(委員長　竹 内 和 男)
a. 内保連・外保連に委員を参加させ、関連他学会との情報交換を行った。
b. 内保連では生体検査ワーキンググループに属し、外保連では処置・生体検査・画像診断ワーキンググループに属し、診療報酬改定に向けての基礎的検討、及び準備作業を行った。
c. 例年通り、各種超音波検査の年間検査件数、及び検査に携わる医師や技師の現状を把握するために、超音波専門医指定研修施設に対してアンケート調査を行った。
d. 平成26年の診療報酬改定に向けて要望項目について、会員にアンケート調査を行い、それを参考として要望項目を決定し、内保連・外保連に提出した。

6. 国際交流委員会(委員長　工 藤 正 俊)
a. 社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係
「社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して下記の活動を行った。
1) 2012年度JSUM Fellowship研修生3名の研修を実施した。
2) 2013年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考を行った。
3) 今後の活動について検討を行った。
b. 世界超音波医学学術連合(WFUMB)・アジア超音波医学学術連合(AFSUMB)関係
1) 2012年にインドネシア(2012年11月14日～17日)にて開催された第10回AFSUMB大会に学術、広報などの面で協力した。
2) WFUMBとAFSUMBの関連機関誌、及び本学会ホームページにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行った。
3) WFUMBとAFSUMBのEducation Programに協力した。

7. 教育委員会(委員長　中 谷　　敏)
a. 平成24年5月25日(金)から26日(土)にグランドプリンスホテル新高輪(東京都)を会場として、第11回教育セッションを開催し、871名の参加があった。
b. 第86回学術集会会期中に大阪にて開催予定の「第12回教育セッション」の企画を検討し、開催に向けての準備を行った。
c. 平成24年8月11日(土)に福岡国際会議場(福岡市)を会場として、「超音波講習会(消化器)」を開催し、218名の参加があった。
d. 平成24年9月8日(土)にパシフィコ横浜(横浜市)を会場として、「超音波講習会(乳腺・甲状腺)」を開催し、215名の参加があった。
e. 平成24年10月21日(日)にみらいホール(福岡市)を会場として、「超音波講習会(心エコー)」を開催し、161名の参加があった。
f. 平成25年度に開催予定の「超音波診断講習会」の企画を検討し、開催に向けての準備を行った。
g. 平成24年度に実施された第11回教育セッション、及び各超音波診断講習会の模様をWEB配信した。
h. 超音波専門医制度委員会と合同で「超音波専門医研修カリキュラム」改訂に向けて検討を行った。

8. 超音波専門医制度委員会(委員長　貴田岡正史)
a. 平成24年度に認定した研修施設(新規22施設、更新177施設)に対し、平成24年4月1日付で認定証を交付し、併せて学会誌に公示した。　(超音波医学第39巻3号)
b. 第22回超音波専門医認定試験を実施(受験者数95名、合格率85.3%)合格者81名に対して専門医の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて平成24年10月1日付で超音波専門医認定証を交付した。　(超音波医学第39巻6号)
c. 第18回超音波専門医資格更新を実施し、更新者273名、猶予・保留者13名の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて更新者へは平成24年10月1日付で超音波専門医認定証を交付した。　(超音波医学第39巻6号)
d. 平成24年度超音波指導医の委嘱審査を行い、新規88名、及び更新114名の委嘱を行い、学会誌に公示し、併せて平成24年12月1日付で超音波指導医認定証を交付した。　(超音波医学第40巻1号)
e. 第23回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し、同認定試験実施に関する会告を公示した。　(超音波医学第40巻1号)
f. 第19回超音波専門医更新に関する会告を公示した。　(超音波医学第40巻2号)
g. 平成25年度研修施設の指定に向けての審査を行い、新規19施設、更新31施設を指定して、平成25年4月1日付で認定証を交付し、併せて学会誌に公示する予定である。　(超音波医学第40巻3号)
h. 社団法人日本専門医制評価・認定制機構総会及びセミナーに出席した。
i. 専門医制度に関する規約の改正を行った。
j. 超音波専門医研修カリキュラム策定小委員会を組織した。

9. 顕彰委員会(委員長　岡 井　　崇)
a. 第14回特別学会賞の選考を行い、2名に授賞した。
b. 第11回松尾賞の選考を行い、2名に授賞した。
c. 第26回菊池賞(論文賞)の選考を行い、2編を授賞した。
d. 第7回伊東賞(論文賞)の選考を行い、2編を授賞した。
e. 第12回技術賞の選考を行い、2件を授賞した。
f. 第13回奨励賞の選考を行い、7編を授賞した。
g. 第1回新人賞(地方会)の選考を行い、7名に授賞した。
h. 上記各賞のあり方について検討を行った。

10. 超音波検査士制度委員会(委員長　増 山　　理)
a. 第28回超音波検査士認定試験を実施し、合格者1,347名に対して検査士の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて平成25年4月1日付で超音波検査士認定証、及び超音波検査士カードを交付した。　(超音波医学第40巻3号)
b. 2013年超音波検査士資格更新を実施し、更新者1,758名、猶予・保留者54名の認定、及び登録を行い、学会誌に公示する

予定である。併せて更新者へは平成25年4月1日付で超音波検査士認定証、及び超音波検査士カードを交付した。(超音波医学第40巻3号)
c. 第1回指導検査士(腹部領域)認定試験を実施し、合格者5名に対して指導検査士(腹部領域)の認定、及び登録を行い、学会誌に公示し、併せて平成25年4月1日付で指導検査士(腹部領域)認定証を交付した。 (超音波医学第40巻2号)
d. 超音波検査士制度の育成と増進を図った。
e. 超音波検査士制度を充実を図った。。

11. 超音波工学フェロー認定審査委員会(委員長 椎名 毅)
a. 第14回超音波工学フェロー認定審査を行い、2名に対して工学フェローを認定し、学会誌及びホームページに公示した。(超音波医学第39巻6号)
また、併せて希望者には平成24年10月1日付で超音波工学フェロー認定証を交付した。
b. 第9回超音波工学フェロー資格更新審査を行い、更新者5名、更新猶予者1名の認定、及び登録を行い、学会誌及びホームページに公示した。(超音波医学第39巻6号)
また、併せて希望者には平成24年10月1日付で超音波工学フェロー認定証を交付した。
c. 超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い、対象者となる可能性のある会員への周知徹底を行った。
d. 超音波工学フェロー制度に関す得る規約の見直しを行った。

12. 研究開発促進委員会(委員長 住野泰清)
a. 平成24年度研究開発班設置申請7件の審査を行い、6件(継続3件・新規3件)の開発班の設置を認可した。
b. 平成24年度研究会設置申請2件の審査を行い、以下2件(継続1件・新規1件)の研究会の設置を認可した。
1)超音波分子診断治療研究会
2)超音波医学の基礎技術に関する研究会
c. 平成25年度研究開発班設置申請に関する会告を公示し、応募書類を審査した。 (超音波医学第39巻5号)
d. 平成25年度研究会設置申請に関する会告を公示し、応募書類を審査した。 (超音波医学第39巻5号)
e. 第85回学術集会会期中に「新技術開発セッション」を実施した。
f. 第85回学術集会会期中に「研究成果発表会」を実施した。

13. 倫理委員会(委員長 谷口信行)
利益相反に関する全体的なマネージメントを行った。

14. 学術集会委員会(委員長 森安史典)
a. 学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように助言した。
b. 本学会として、中長期的に継続させるべきプログラムについて検討し、各種委員会にて検討していただくよう提言をした。
c. 第88回学術集会会長候補者について、役員及び評議員宛に自薦、並びに他薦依頼を行い、それに基づき候補者を理事会で決定した。

15. 広報委員会(委員長 金井 浩)
本会ホームページ全般についての修正と管理を行い、利便性の向上を図った。

16. 地方会委員会(委員長 千田彰一)
a. 地方会に関する事業の発展、充実及び円滑な運営の促進
1)各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導及び助言を行った。
2)地方会交付金の算定を行い、交付した。
3)地方会学術集会に関して助言を行った。
4)地方会講習会に関して助言を行った。
5)学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行った。
b. 地方会委員会会議及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行った。
c. 地方会を通じて正会員数増加の推進を行った。
d. 各地方会学術集会演題受付Webシステムを利用し、抄録のweb掲載を行った。

17. 新公益法人への移行検討委員会(委員長 千田彰一)
内閣府に一般社団法人への認可申請を行った。
なお、平成25年3月21日付で「一般社団法人」として認可を受け、平成25年4月1日付で移行登記を完了した。

18. 利益相反委員会(委員長 岡井 崇)
a. 役員及び各種委員会委員に利益相反に関する申請書の提出を依頼した。
b. 利益相反に関わる会員からの質問に対応した。

19. 会員資格審査関係(担当理事(主) 飯島尋子)
会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記認定の審査を行った。
1)入会希望者及び退会希望者の審査
2)除名該当者の審査
3)会員種別変更希望者の審査
4)休会希望者の審査

20. 規約関係(担当理事(主) 尾辻 豊)
本会規約等の制定、改正、及び廃止を行った。(XI項参照)

XII. 日本医学会関係(担当理事 竹中 克)
1. 第80回日本医学会定例評議員会に出席した。
2. 平成24年度日本医学会分科会用語委員会に出席した。

（資料 2）

平成24年度決算報告書

1. 財務諸表・附属明細書・財産目録
   1．1 貸借対照表
   付. 貸借対照表 内訳表

   1．2 正味財産増減計算書
   付. 正味財産増減計算書 内訳表

   1．3 財務諸表に対する注記

   1．4 附属明細書

   1．5 財産目録

2. 収支計算書（資金収支計算ベース）

   2．1 収支計算書（資金収支計算ベース）

   2．2 収支計算書（資金収支計算ベース）に対する注記

1．1 貸借対照表　　平成25年3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	102,174,455	92,724,633	9,449,822
未収入金	673,225	728,491	△ 55,266
前払金	4,767,268	4,801,975	△ 34,707
仮払金	5,418,138	5,000,000	418,138
流動資産　合計	113,033,086	103,255,099	9,777,987
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産	36,000,000	36,000,000	0
基本財産　合計	36,000,000	36,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当預金	16,086,010	15,186,010	900,000
減価償却引当預金	2,500,000	2,500,000	0
国際交流基金	4,500,000	4,500,000	0
名簿刊行基金	10,000,000	10,000,000	0
事務所整備基金	30,000,000	30,000,000	0
学術奨励基金	94,500,000	94,500,000	0
松尾賞基金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
研究開発班設置基金	30,000,000	35,000,000	△ 5,000,000
伊東賞基金	21,536,631	22,536,631	△ 1,000,000
特定資産　合計	211,122,641	217,222,641	△ 6,100,000
(3)その他固定資産			
建物付属設備	3,690,600	3,690,600	0
什器備品	6,661,550	6,661,550	0
減価償却累計額	△ 7,193,714	△ 6,224,978	△ 968,736
敷金	15,176,700	15,176,700	0
その他固定資産　合計	18,335,136	19,303,872	△ 968,736
固定資産合計	265,457,777	272,526,513	△ 7,068,736
資産合計	378,490,863	375,781,612	2,709,251
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	5,361,670	2,787,515	2,574,155
前受会費	1,219,000	1,263,500	△ 44,500
前受金	390,000	45,000	345,000
預り金	193,900	131,878	62,022
会費仮受金	2,119,500	1,988,000	131,500
仮受金	36,000	83,389	△ 47,389
賞与引当金	2,784,179	3,294,279	△ 510,100
流動負債合計	12,104,249	9,593,561	2,510,688
2.固定負債			
退職給付引当金	51,088,020	48,373,395	2,714,625
固定負債合計	51,088,020	48,373,395	2,714,625
負債合計	63,192,269	57,966,956	5,225,313
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2.一般正味財産	315,298,594	317,814,656	△ 2,516,062
（うち基本財産への充当額）	（ 36,000,000 ）	（ 36,000,000 ）	（ 0 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 195,036,631 ）	（ 202,036,631 ）	（ △ 7,000,000 ）
正味財産合計	315,298,594	317,814,656	△ 2,516,062
負債および正味財産合計	378,490,863	375,781,612	2,709,251

1．1－付　貸借対照表 内訳表　　平成25年3月31日現在

（単位：円）

科目	実施事業会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ 資産の部					
1.流動資産					
現金預金	23,457,343	25,453,978	53,263,134		102,174,455
未収入金	180,700	65,000	427,525		673,225
前払金	4,320,670	374,598	72,000		4,767,268
仮払金	5,418,138	0	0		5,418,138
流動資産　合計	33,376,851	25,893,576	53,762,659	0	113,033,036
2.固定資産					
(1)基本財産					
基本財産	0	0	36,000,000	0	36,000,000
基本財産　合計	0	0	36,000,000	0	36,000,000
(2)特定資産					
退職給付引当預金	0	0	16,086,010	0	16,086,010
減価償却引当預金	0	0	2,500,000	0	2,500,000
国際交流基金	4,500,000	0	0	0	4,500,000
名簿刊行基金	0	0	10,000,000	0	10,000,000
事務所整備基金	0	0	30,000,000	0	30,000,000
学術奨励基金	94,500,000	0	0	0	94,500,000
松尾賞基金	2,000,000	0	0	0	2,000,000
研究開発拠設置基金	30,000,000	0	0	0	30,000,000
伊東賞基金	21,536,631	0	0	0	21,536,631
特定資産　合計	152,536,631	0	58,586,010	0	211,122,641
(3)その他固定資産					
建物付属設備	0	0	3,690,600	0	3,690,600
什器備品	0	0	6,661,550	0	6,661,550
減価償却累計額	0	0	△ 7,193,714	0	△ 7,193,714
敷金	0	0	15,176,700	0	15,176,700
その他固定資産　合計	0	0	18,335,136	0	18,335,136
固定資産合計	152,536,631	0	112,921,146	0	265,457,777
資産合計	185,913,482	25,893,576	166,683,805	0	378,490,863
Ⅱ 負債の部					
1.流動負債					
未払金	156,340	3,331,650	1,873,680	0	5,361,670
前受会費	0	0	1,219,000	0	1,219,000
前受金	60,000	330,000	0	0	390,000
預り金	0	0	193,900	0	193,900
会費仮受金	0	0	2,119,500	0	2,119,500
仮受金	0	0	36,000	0	36,000
賞与引当金	0	0	2,784,179	0	2,784,179
流動負債合計	216,340	3,661,650	8,226,259	0	12,104,249
2.固定負債					
退職給付引当金	0	0	51,088,020	0	51,088,020
固定負債合計	0	0	51,088,020	0	51,088,020
負債合計	216,340	3,661,650	59,314,279	0	63,192,269
Ⅲ 正味財産の部					
1.指定正味財産	0	0	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
2.一般正味財産	185,697,142	22,231,926	107,369,526	0	315,298,594
（うち基本財産への充当額）	（ 0 ）	（ 0 ）	（ 36,000,000 ）	（ 0 ）	（ 36,000,000 ）
（うち特定資産への充当額）	（ 152,536,631 ）	（ 0 ）	（ 42,500,000 ）	（ 0 ）	（ 195,036,631 ）
正味財産合計	185,697,142	22,231,926	107,369,526	0	315,298,594
負債および正味財産合計	185,913,482	25,893,576	166,683,805	0	378,490,863

1．2 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで　　（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減	備考
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用収入	14,439	180,497	△ 166,058	
特定資産運用収入	19,950	23,043	△ 3,093	
入会金収入	1,478,000	1,456,500	21,500	
会費収入	153,904,000	148,639,500	5,264,500	
事業収入	242,436,873	228,534,731	13,902,142	
参加費収入	(84,016,000)	(75,398,000)	(8,618,000)	
共催セミナー収入ほか	(85,052,819)	(78,073,305)	(6,979,514)	
広告収入	(7,305,750)	(6,687,928)	(617,822)	
試験・新規認定収入	(48,096,500)	(50,831,500)	(△ 2,735,000)	
更新認定収入	(11,774,500)	(11,154,000)	(620,500)	
学会誌別刷収入	(348,000)	(796,900)	(△ 448,900)	
資料頒布収入	(5,187,390)	(4,968,340)	(219,050)	
著作権・印税収入	(655,914)	(624,758)	(31,156)	
寄付金収入	8,312,500	4,234,000	4,078,500	
補助金・助成金収入	1,686,000	427,000	1,259,000	
受取利息収入	72,892	102,145	△ 29,253	
雑収入	70,374	210,480	△ 140,106	
経常収益計	407,995,028	383,807,896	24,187,132	
(2)経常費用				
事業費	371,644,762	336,612,325	35,032,437	
学会誌出版費	(42,395,206)	(36,830,868)	(5,564,338)	
発送経費	(9,789,154)	(10,152,291)	(△ 363,137)	
校正費	(3,140,175)	(1,408,336)	(1,731,839)	
表彰関係費	(7,433,720)	(4,812,221)	(2,621,499)	
奨学金	(3,400,000)	(3,600,000)	(△ 200,000)	
給与手当	(27,296,840)	(26,452,409)	(844,432)	
臨時雇い賃金	(14,081,131)	(11,112,983)	(2,968,148)	
法定福利費	(4,611,913)	(4,529,627)	(82,286)	
職員交通費	(1,347,111)	(1,347,111)	(0)	
会計顧問料	(525,000)	(525,000)	(0)	
事務所賃借料	(13,514,319)	(14,233,767)	(△ 719,448)	
文具消耗品費	(8,845,041)	(10,663,079)	(△ 1,818,038)	
光熱水料	(677,908)	(716,961)	(△ 39,053)	
会場・会議費	(119,281,789)	(107,281,038)	(12,000,751)	学術集会会場費等
印刷費	(22,366,620)	(17,225,063)	(5,141,557)	
通信・運搬費	(9,260,076)	(9,152,860)	(107,216)	
旅費・交通費	(21,142,575)	(13,426,235)	(7,716,340)	
頒布資料印刷費	(7,537,194)	(5,109,720)	(2,427,474)	
WFUMB機関誌購入費	(673,672)	(649,417)	(24,255)	
払込手数料	(149,677)	(76,914)	(72,763)	
システム運営費	(11,774,267)	(6,448,450)	(5,325,817)	
租税公課	(1,391,532)	(1,723,006)	(△ 331,474)	
業務委託費	(14,888,781)	(28,827,309)	(△ 13,938,528)	
会費・分担金	(2,323,969)	(2,332,161)	(△ 8,192)	AFSUMB分担金を含む
関連行事費	(7,489,634)	(0)	(7,489,634)	
諸謝金	(11,345,872)	(12,101,928)	(△ 756,056)	
賞与引当金繰入額	(1,879,321)	(2,223,638)	(△ 344,318)	
退職給付費用	(2,307,356)	(2,897,309)	(△ 589,953)	
減価償却費	(681,538)	(751,260)	(△ 69,722)	
雑費	(93,372)	(1,365)	(92,007)	
管理費	38,866,328	43,042,427	△ 4,176,099	
給与手当	(13,927,167)	(13,510,509)	(416,657)	
会計顧問料	(840,000)	(840,000)	(0)	
福利厚生費	(633,048)	(659,698)	(△ 26,650)	
法定福利費	(2,220,550)	(2,180,931)	(39,619)	
職員交通費	(648,609)	(648,609)	(0)	
事務所賃借料	(6,416,815)	(6,762,085)	(△ 345,270)	
事務用機器賃借料	(776,055)	(810,432)	(△ 34,377)	
備品費	(160,390)	(0)	(160,390)	
文具消耗品費	(376,781)	(243,880)	(132,901)	
光熱水料	(326,400)	(345,204)	(△ 18,804)	
事務OA化費	(197,185)	(728,530)	(△ 531,345)	

科目	当年度	前年度	増減	備考
会場・会議費	(713,529)	(702,849)	(10,680)	
印刷費	(1,040,612)	(1,617,043)	(△ 576,431)	
通信・運搬費	(974,628)	(2,043,353)	(△ 1,068,724)	
旅費交通費	(3,616,010)	(4,374,040)	(△ 758,030)	
租税公課	(889,668)	(1,101,594)	(△ 211,926)	
払込手数料	(1,805,309)	(1,721,417)	(83,892)	
システム運営費	(100,800)	(546,000)	(△ 445,200)	
会費・分担金	(375,500)	(395,500)	(△ 20,000)	
業務委託費	(0)	(367,500)	(△ 367,500)	
賞与引当金繰入額	(904,858)	(1,070,641)	(△ 165,783)	
退職給付費用	(1,110,949)	(1,395,001)	(△ 284,052)	
減価償却費	(287,198)	(344,655)	(△ 57,457)	
雑費	(524,266)	(632,956)	(△ 108,690)	
経常費用計	410,511,090	379,654,752	30,856,338	
当期経常増減額	△ 2,516,062	4,153,144	△ 6,669,206	
当期一般正味財産増減額	△ 2,516,062	4,153,144	△ 6,669,206	
一般正味財産期首残高	317,814,656	313,661,512		
一般正味財産期末残高	315,298,594	317,814,656		
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0			
指定正味財産期首残高	0			
指定正味財産期末残高	0			
III 正味財産期末残高	315,298,594	317,814,656		

1 2－付 正味財産増減計算書 内訳書
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

科目	実施事業会計 継1 学術集会事業	継2 講習会事業	継3 超音波用語標準化事業	継4 研究開発促進事業	継5 国際交流事業	継6 出版事業	実施事業会計 小計	その他事業会計 その他1 資格認定事業	その他2 会員相互補助事業	その他事業会計 小計	法人会計	内部取引控除	合計
Ⅰ 一般正味財産増減の部													
1.経常増減の部													
(1)経常収益													
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,439		14,439
特定資産運用収入	7,933	0	0	10,892	1,125	0	19,950	0	0	0	0		19,950
入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,478,000		1,478,000
会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	153,904,000		153,904,000
参加費収入	76,468,000	7,548,000	0	0	0	0	84,016,000	0	0	0	0		84,016,000
共催セミナー収入ほか	85,052,819	0	0	0	0	0	85,052,819	0	0	0	0		85,052,819
広告収入	5,475,750	0	0	0	0	1,830,000	7,305,750	0	0	0	0		7,305,750
試験・新規認定収入	0	0	0	0	0	0	0	48,096,500	0	48,096,500	0		48,096,500
更新認定収入	0	0	0	0	0	0	0	11,774,500	0	11,774,500	0		11,774,500
学会誌別刷収入	0	0	0	0	0	348,000	348,000	0	0	0	0		348,000
資料頒布収入	166,000	—	—	0	602,000	4,419,390	5,187,390	—	0	0	0		5,187,390
著作権・印税収入	0	0	0	0	0	300,714	300,714	355,200	0	355,200	0		655,914
寄付金収入	8,312,500	0	0	0	0	0	8,312,500	0	0	0	0		8,312,500
補助金・助成金収入	1,686,000	0	0	0	0	0	1,686,000	0	0	0	0		1,686,000
受取利息収入	6,895	0	0	531	0	0	7,426	0	0	0	65,466		72,892
雑収入	40,274	0	0	100	0	0	40,374	0	0	0	30,000		70,374
経常収益計	177,216,171	7,548,000	0	11,523	603,125	6,896,104	192,276,923	60,226,200	0	60,226,200	155,481,905	0	407,995,028
(2)経常費用													
事業費													
学会誌出版費	0	0	0	0	0	42,395,206	42,395,206	0	0	0			42,395,206
発送経費	0	0	0	0	78,119	9,711,035	9,789,154	0	0	0			9,789,154
校正費	0	0	1,718,079	0	0	1,422,096	3,140,175	0	0	0			3,140,175
表彰関係費	7,433,720	0	0	0	0	0	7,433,720	0	0	0			7,433,720
奨学金	0	0	0	0	3,400,000	0	3,400,000	0	0	0			3,400,000
給与手当	8,314,930	1,706,058	2,647,986	2,182,080	977,396	3,181,588	19,016,039	7,273,284	1,007,518	8,280,802			27,293,840
臨時雇い賃金	13,081,828	0	0	307,849	0	0	13,389,677	691,454	0	691,454			14,081,131
法定福利費	1,434,817	273,299	409,948	375,785	136,649	580,759	3,211,258	1,229,843	170,812	1,400,655			4,611,913
職員交通費	419,101	79,829	119,743	109,765	39,914	169,636	937,988	359,230	49,893	409,123			1,347,111
会計顧問料	525,000	0	0	0	0	0	525,000	0	0	0			525,000
事務所賃借料	4,333,338	789,762	1,184,643	1,085,923	394,831	1,678,244	9,466,790	3,553,928	493,601	4,047,529			13,514,319
文具消耗品費	3,148,485	26,255	17,010	5,565,765	0	21,872	8,779,387	65,654	0	65,654			8,845,041
光熱水料	210,905	40,172	60,258	55,237	20,036	85,366	472,025	180,775	25,108	205,883			677,908
会場・会議費	107,423,394	3,374,291	1,000,682	332,279	22,630	164,040	112,007,366	7,228,454	45,969	7,274,423			119,281,789
印刷費	14,020,627	435,540	11,130	464,210	0	0	15,731,507	3,117,613	3,517,500	6,635,113			22,366,620
通信・運搬費	3,428,900	260,869	171,385	294,508	71,593	306,227	4,533,482	4,380,407	346,187	4,726,594			9,260,076
旅費・交通費	7,299,684	1,799,480	5,124,560	1,194,471	289,850	1,531,600	17,639,655	3,502,920	0	3,502,920			21,142,575
頒布資料印刷費	0	—	—	0	0	7,537,194	7,537,194	—	0	0			7,537,194
WFUMB機関誌購入費	0	0	0	0	673,672	0	673,672	0	0	0			673,672
払込手数料	88,428	50,865	0	10,384	0	0	149,677	0	0	0			149,677
システム運営費	5,432,477	189,000	0	52,500	0	5,995,290	11,669,267	105,000	0	105,000			11,774,267
租税公課	901,074	79,842	0	0	0	11,406	992,322	399,210	0	399,210			1,391,532
業務委託費	12,553,191	0	1,560,199	408,941	0	0	14,522,331	366,450	0	366,450			14,888,781
会費・分担金	0	0	0	0	1,944,469	0	1,944,469	379,500	0	379,500			2,323,969
関連行事費	7,489,634	0	0	0	0	0	7,489,634	0	0	0			7,489,634
謝謝金	6,192,801	1,824,899	0	0	180,000	0	8,197,700	3,092,617	55,555	3,148,172			11,345,872
賞与引当金繰入額	584,678	111,367	167,051	153,130	55,634	236,655	1,308,564	501,152	69,604	570,757			1,879,321
退職給付費用	717,844	136,732	205,098	188,007	68,366	290,556	1,606,603	615,295	85,458	700,753			2,307,356
減価償却費	185,574	35,347	138,071	48,603	17,674	75,113	500,382	159,063	22,092	181,156			681,538
雑費	11,700	0	32,532	0	0	0	44,232	49,140	0	49,140			93,372
事業費計	206,030,130	10,913,607	14,568,376	12,831,435	8,371,044	75,785,884	328,504,476	37,250,990	5,889,297	43,140,286	0	0	371,644,762
管理費													
給与手当											13,927,167		13,927,167
会計顧問料											840,000		840,000
福利厚生費											633,048		633,048
法定福利費											2,220,550		2,220,550
職員交通費											943,609		943,609
事務所賃借料											6,416,815		6,416,815
事務用機器賃借料											776,055		776,055
文具消耗品費											376,781		376,781
光熱水料											326,400		326,400
事務OA化費											197,185		197,185
会場・会議費											713,529		713,529
印刷費											1,040,612		1,040,612
通信・運搬費											974,628		974,628
旅費交通費											3,616,010		3,616,010
租税公課											889,668		889,668
払込手数料											1,805,309		1,805,309
システム運営費											100,800		100,800
会費・分担金											375,500		375,500
業務委託費											0		0
賞与引当金繰入額											1,110,949		1,110,949
退職給付費用											287,198		287,198
減価償却費											904,858		904,858
雑費											524,266		524,266
管理費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38,866,328	0	38,866,328
経常費用計	206,030,130	10,913,607	14,568,376	12,831,435	8,371,044	75,785,884	328,504,476	37,250,990	5,889,297	43,140,286	38,866,328	0	410,511,090
当期経常増減額	△ 28,813,959	△ 3,365,607	△ 14,568,376	△ 12,819,912	△ 7,767,919	△ 68,891,780	△ 136,227,553	22,975,210	△ 5,889,297	17,085,914	116,625,577	0	△ 2,516,062
他会計振替額							133,711,491			△ 17,085,914	△ 116,625,577	0	0
当期正味財産増減額							△ 2,516,062			0	0	0	△ 2,516,062
正味財産期首残高							188,213,204			22,231,926	107,369,526	0	317,814,656
正味財産期末残高							185,697,142			22,231,926	107,369,526	0	315,298,594
Ⅱ 正味財産期末残高							185,697,142			22,231,926	107,369,526	0	315,298,594

各事業グループの内訳は右記のとおりである	学術集会 地方会 顕彰委員会 教育セッション	講習会 教育委員会	用語診断基準委員会 機器及び安全に関する委員会	研究開発促進委員会	国際交流委員会 WFUMB関連事業	編集委員会 広報委員会 頒布資料関係		専門医委員会 工学フェロー委員会 検査士委員会	企画委員会				

1．3 財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法
法人税法に規定する定額法による。

(2)引当金の計上基準
①退職給付引当金
職員に対する退職給与の支給に備えるため、法人都合による期末要支給額を計上している。
②賞与引当金
職員に支給する賞与の支出に充当するため、支給見込額を計上している。

(3)消費税等の会計処理
税込方式によっている。

2．基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
基本財産					
定期預金	36,000,000	0	0	36,000,000	
小　計	36,000,000	0	0	36,000,000	
特定資産					
退職給付引当預金	15,186,010	900,000		16,086,010	
減価償却引当預金	2,500,000			2,500,000	
国際交流基金	4,500,000			4,500,000	
名簿刊行基金	10,000,000			10,000,000	
事務所整備基金	30,000,000			30,000,000	
学術奨励基金	94,500,000			94,500,000	
松尾賞基金	3,000,000		1,000,000	2,000,000	
研究開発班設置基金	35,000,000		5,000,000	30,000,000	
伊東賞基金	22,536,631		1,000,000	21,536,631	
小　計	217,222,641	900,000	7,000,000	211,122,641	
合　計	253,222,641	900,000	7,000,000	247,122,641	

3．基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産			0	
定期預金	36,000,000	0	36,000,000	0
小　計	36,000,000	0	36,000,000	0
特定資産				
退職給付引当預金	16,086,010	－	－	16,086,010
減価償却引当預金	2,500,000	－	2,500,000	－
国際交流基金	4,500,000	－	4,500,000	－
名簿刊行基金	10,000,000	－	10,000,000	－
事務所整備基金	30,000,000	－	30,000,000	－
学術奨励基金	94,500,000	－	94,500,000	－
松尾賞基金	2,000,000	－	2,000,000	－
研究開発班設置基金	30,000,000	－	30,000,000	－
伊東賞基金	21,536,631	－	21,536,631	－
小　計	211,122,641	0	195,036,631	16,086,010
合　計	247,122,641	0	231,036,631	16,086,010

4．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	備考
コンベンション開催助成金	(社)さいたま国際観光協会ほか4団体	0	1,686,000	1,686,000	0	注
合計		0	1,686,000	1,686,000	0	

注)いずれも当該事業年度内に目的たる支出が完了するため、貸借対照表上の記載はありません。

1．4 附属明細書

1．基本財産及び特定資産の明細

「公益法人会計基準」の運用指針（平成20年4月11日　平成21年10月16日改正　内閣府公益認定等委員会）に定める附属明細書の記載上の留意事項に従い、財務諸表の注記3及び4に記載しているので、内容の記載を省略している。

2．引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。　（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	48,373,395	3,418,305	703,680		51,088,020
賞与引当金	3,294,279	2,784,179	3,294,279		2,784,179

以上

1．5 財産目録　　平成25年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）			
現金	手許保管	運転資金	189,947
預金	りそな銀行　本郷支店	同上	36,088,129
	りそな銀行　本郷支店	同上	2,204,952
	りそな銀行　本郷支店	同上	37,156,598
	りそな銀行　本郷支店	同上	1,012,916
	みずほ銀行　本郷支店	同上	8,150,575
	三菱東京UFJ銀行　本郷支店	同上	2,769,821
	三菱東京UFJ銀行　春日町支店	同上	1,058,227
郵便振替	00130-8-93294	同上	13,543,290
未収入金	会費に関する未収額	法人会計の未収分	427,525
	広告等に関する未収額	出版事業の未収分	180,700
	認定料等に関する未収額	認定事業の未収分	65,000
前払金	会費・分担金等に関する前払い	法人会計の前払分	72,000
	学術集会補助金分前払い	学術集会事業の前払分	4,000,000
	会場費等に関する前払い	講習会事業の前払分	320,670
	会場費等に関する前払い	認定事業の前払分	374,598
仮払金	学術集会開催のための貸付金ほか	学術集会事業ほかの仮払い分	5,418,138
流動資産　合計			113,033,086
（固定資産）			
基本財産			
預金	三井住友信託銀行　芝営業部（定期預金）	法人の基本財産として管理されている財産	36,000,000
特定資産			
退職給付引当預金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	退職給付引当金に対応する積立資産	16,086,010
減価償却引当預金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	法人の管理運営の用に供するために保有している積立資産	2,500,000
国際交流基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	国際交流事業の基金	4,500,000
名簿刊行基金	りそな銀行本郷支店（定期預金）	法人の管理運営の用に供するために保有している積立資産	10,000,000
事務所整備基金	三菱東京UFJ銀行　春日町支店（定期預金）	同上	30,000,000
学術奨励基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	調査研究及び教育・啓蒙に関する事業の基金	9,000,000
学術奨励基金	みずほ銀行　本郷支店（定期預金）	同上	85,500,000
松尾賞基金	ゆうちょ銀行（定期貯金）	顕彰事業の基金	2,000,000
研究開発班設置基金	三菱東京UFJ銀行　本郷支店（定期預金）	研究開発班事業の基金	30,000,000
伊東賞基金	みずほ銀行　本郷支店（定期預金）	顕彰事業の基金	21,536,631
その他固定資産			
建物付属設備	事務所に付随する設備	法人の管理運営に供している資産	3,690,600
什器備品	会議テーブル、椅子、音響システムほか	医用超音波の普及事業及び法人の管理運営に供している資産	6,661,550
減価償却累計額	長期利用資産の経費化累計額	各事業と法人の管理運営業務に関連した左記累計額（定額法）	△ 7,193,714
敷金	事務所借室　お茶の水センタービル	法人の管理運営に供している資産	15,176,700
固定資産　合計			265,457,777
資産　合計			378,490,863
（流動負債）			
未払金	未払消費税	消費税未払分	1,100,000
	未払法人税	法人都民税未払分	70,000
	退職給付	法人会計の未払分	703,680
	専門医関係印刷物	認定事業に関する未払金	70,350
	用語診断基準小委員会会議費	超音波用語標準化事業に関する未払金	156,340
	50周年記念関連経費	会員相互補助事業に関する未払金	3,261,300
前受会費	次年度以降会費受入額	法人の運営管理業務に関連した前受金	1,219,000
前受金	試験・更新に関する受入額	認定事業の前受金	330,000
	講習会受講料に関する受入額	講習会事業の前受金	60,000
預り金	雇用保険に関する預り金	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当	193,900
会費仮受金	新規入会金・初年度会費等に関する受入額	法人の運営管理業務に関連した仮受金	2,119,500
仮受金	誤り入金等による一時受入額	誤り入金等仮受金	36,000
賞与引当金	平成25年6月の職員賞与支給の見込み額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当	2,784,179
流動負債　合計			12,104,249
（固定負債）			
退職給付引当金	平成24年度末日における法人都合による期末要支給額	各事業と法人の管理運営業務に関連した引当金	51,088,020
固定負債　合計			51,088,020
負債　合計			63,192,269
正味財産			315,298,594

2．1　収支計算書（資金収支計算ベース）
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
Ⅰ　事業活動収支の部				
1．事業活動収入				
基本財産運用収入	14,400	14,439	△ 39	
入会金収入	1,145,000	1,478,000	△ 333,000	
会費収入	152,876,500	153,904,000	△ 1,027,500	
正会員会費	(103,961,000)	(102,850,000)	(1,111,000)	
準会員会費	(46,510,000)	(48,638,000)	(△ 2,128,000)	
学生会員会費	(45,500)	(56,000)	(△ 10,500)	
賛助会員会費	(2,360,000)	(2,360,000)	(0)	
学術集会収入	109,854,000	134,178,076	△ 24,324,076	85回学術集会（開催地：東京）
参加費収入	(44,550,000)	(57,894,000)	(△ 13,344,000)	
共催セミナー収入ほか	(54,106,500)	(70,537,437)	(△ 16,430,937)	
広告収入	(997,500)	(882,000)	(115,500)	
寄付金収入	(7,000,000)	(4,860,000)	(2,140,000)	
補助金・助成金収入	(3,200,000)	(0)	(3,200,000)	
受取利息	(0)	(4,639)	(△ 4,639)	
地方会収入	38,848,000	40,376,938	△ 1,528,938	
参加費収入	(16,390,000)	(15,961,000)	(429,000)	
共催セミナー収入ほか	(10,323,000)	(14,515,382)	(△ 4,192,382)	
広告収入	(4,800,000)	(4,593,750)	(206,250)	
資料頒布収入	(0)	(166,000)	(△ 166,000)	
寄付金収入	(7,000,000)	(3,452,500)	(3,547,500)	
補助金・助成金収入	(300,000)	(1,686,000)	(△ 1,386,000)	
受取利息	(0)	(2,256)	(△ 2,256)	
雑収入	(35,000)	(50)	(34,950)	自己資金持ち出し
地方会（本部）・委員会	0	40,224	△ 40,224	
雑収入	(0)	(40,224)	(△ 40,224)	
学会誌収入	2,784,000	3,055,104	△ 271,104	
学会誌別刷収入	(324,000)	(348,000)	(△ 24,000)	
広告収入	(1,760,000)	(1,830,000)	(△ 70,000)	
著作権・印税収入	(110,000)	(300,714)	(△ 190,714)	著作権使用料
資料頒布収入	(590,000)	(576,390)	(13,610)	抄録集頒布代ほか
研究開発促進関係収入	6,000	10,892	△ 4,892	
特定資産運用収入	(6,000)	(10,892)	(△ 4,892)	
研究開発班関係収入	0	568	△ 568	
受取利息	(0)	(468)	(△ 468)	
雑収入	(0)	(100)	(△ 100)	自己資金持ち出し
研究会関係収入	0	63	△ 63	
受取利息	(0)	(63)	(△ 63)	
顕彰関係収入	9,000	7,933	1,067	
特定資産運用収入	(9,000)	(7,933)	(1,067)	
教育関係収入	10,000	19,000	△ 9,000	
資料頒布収入	(10,000)	(19,000)	(△ 9,000)	専門医研修カリキュラム
教育セッション収入	4,540,000	3,165,000	1,375,000	
参加費収入	(3,000,000)	(2,613,000)	(387,000)	
資料頒布収入	(1,540,000)	(552,000)	(988,000)	DVD/Web配信
講習会収入	12,870,000	9,293,000	3,577,000	
参加費収入	(8,250,000)	(7,548,000)	(702,000)	
資料頒布収入	(4,620,000)	(1,745,000)	(2,875,000)	DVD/Web配信
専門医制度関係収入	6,646,000	7,518,500	△ 872,500	
試験・新規認定収入	(2,660,000)	(3,500,000)	(△ 840,000)	受験料/認定料
更新認定収入	(2,711,000)	(2,649,500)	(61,500)	
資料頒布収入	(1,275,000)	(1,369,000)	(△ 190,000)	専門医研修手帳
工学フェロー制度関係収入	52,500	24,500	28,000	
新規認定収入	(30,000)	(11,500)	(18,500)	
更新認定収入	(22,500)	(13,000)	(9,500)	
検査士制度関係収入	61,265,000	54,210,200	7,054,800	
試験・新規認定収入	(51,300,000)	(44,585,000)	(6,715,000)	受験料・認定料
更新認定収入	(9,215,000)	(9,112,000)	(103,000)	
資料頒布収入	(250,000)	(158,000)	(92,000)	研修ガイドライン
著作権・印税収入	(500,000)	(355,200)	(144,800)	検査士問題集印税
国際交流事業収入	1,100	1,125	△ 25	
特定資産運用収入	(1,100)	(1,125)	(△ 25)	
WFUMB会誌収入	770,000	602,000	168,000	@14,000円
受取利息収入	82,700	65,466	17,234	基金の利息を分離
雑収入	50,000	30,000	20,000	
事業活動収入計　(A)	391,824,200	407,995,028	△ 16,170,828	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会	109,854,000	128,058,755	△ 18,204,755	
臨時雇い賃金	(0)	(5,827,018)	(△ 5,827,018)	
会計顧問料	(840,000)	(525,000)	(315,000)	
文具消耗品費	(294,000)	(258,776)	(35,224)	
会場・会議費	(83,500,000)	(85,092,041)	(△ 1,592,041)	
印刷費	(8,400,000)	(7,935,454)	(464,546)	
通信・運搬費	(420,000)	(919,267)	(△ 499,267)	
旅費交通費	(3,600,000)	(5,544,480)	(△ 1,944,480)	
払込手数料	(0)	(6,405)	(△ 6,405)	
システム運営費	(1,800,000)	(3,346,822)	(△ 1,546,822)	
租税公課	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	
業務委託費	(4,500,000)	(8,881,725)	(△ 4,381,725)	
関連行事費	(5,000,000)	(7,489,634)	(△ 2,489,634)	
諸謝金	(500,000)	(2,232,133)	(△ 1,732,133)	
学術集会（本部）・委員会	564,000	170,020	393,980	
臨時雇い賃金	(100,000)	(0)	(100,000)	
会場・会議費	(68,000)	(0)	(68,000)	
通信・運搬費	(73,000)	(52,000)	(21,000)	
旅費交通費	(323,000)	(107,520)	(215,480)	
雑費	(0)	(10,500)	(△ 10,500)	
地方会	54,554,000	50,464,122	4,089,878	
臨時雇い賃金	(4,993,000)	(7,254,810)	(△ 2,261,810)	
事務所賃借料	(248,000)	(187,088)	(60,912)	
文具消耗品費	(1,591,000)	(2,879,412)	(△ 1,288,412)	
会場・会議費	(17,060,000)	(22,255,900)	(△ 5,195,900)	
印刷費	(4,480,000)	(6,365,263)	(△ 1,885,263)	
通信・運搬費	(1,943,000)	(1,792,124)	(150,876)	
旅費交通費	(1,562,000)	(1,082,344)	(479,656)	
払込手数料	(4,500,000)	(65,323)	(4,434,677)	
システム運営費	(0)	(1,242,295)	(△ 1,242,295)	
業務委託費	(12,527,000)	(3,671,466)	(8,855,534)	
顕彰関係費	(670,000)	(500,000)	(170,000)	
関連行事費	(2,520,000)	(0)	(2,520,000)	
諸謝金	(2,460,000)	(3,166,897)	(△ 706,897)	
雑費	(0)	(1,200)	(△ 1,200)	
地方会（本部）・委員会	1,693,200	864,001	829,199	
会場・会議費	(177,000)	(0)	(177,000)	
印刷費	(63,000)	(0)	(63,000)	
通信・運搬費	(12,200)	(20,641)	(△ 8,441)	
システム運営費	(945,000)	(843,360)	(101,640)	
旅費交通費	(496,000)	(0)	(496,000)	
編集委員会	57,433,000	61,129,174	△ 3,696,174	
学会誌出版費	(38,400,000)	(42,395,206)	(△ 3,995,206)	
発送経費	(10,274,000)	(9,711,035)	(562,965)	
校正費	(1,225,000)	(1,422,096)	(△ 197,096)	
諸謝金	(0)	(0)	(0)	
システム運営費	(5,514,000)	(5,443,200)	(70,800)	50周年記念事業を含む
臨時雇い賃金	(0)	(0)	(0)	
文具消耗品費	(0)	(6,037)	(△ 6,037)	
会場・会議費	(170,000)	(154,040)	(15,960)	
印刷費	(0)	(0)	(0)	
通信・運搬費	(150,000)	(65,960)	(84,040)	
旅費交通費	(1,700,000)	(1,931,600)	(△ 231,600)	
研究開発促進委員会	707,000	396,809	310,191	
文具消耗品費	(2,000)	(0)	(2,000)	
会場・会議費	(70,000)	(924)	(69,076)	
印刷費	(50,000)	(63,000)	(△ 13,000)	
通信・運搬費	(15,000)	(10,265)	(4,735)	
旅費交通費	(570,000)	(322,620)	(247,380)	
研究開発班事業	9,905,000	7,180,568	2,724,432	
臨時雇い賃金	(530,000)	(271,849)	(258,151)	
文具消耗品費	(6,200,000)	(5,497,968)	(702,032)	
会場・会議費	(50,000)	(172,355)	(△ 122,355)	
印刷費	(50,000)	(9,410)	(40,590)	
通信・運搬費	(70,000)	(129,406)	(△ 59,406)	
旅費交通費	(1,100,000)	(684,455)	(415,545)	
払込手数料	(5,000)	(6,184)	(△ 1,184)	
業務委託費	(1,900,000)	(408,941)	(1,491,059)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
研究会事業	800,000	900,063	△ 100,063	
臨時雇い賃金	(22,000)	(36,000)	(△ 14,000)	
文具消耗品費	(97,000)	(67,797)	(29,203)	
会場・会議費	(12,000)	(159,000)	(△ 147,000)	
印刷費	(62,000)	(391,800)	(△ 329,800)	
通信・運搬費	(337,000)	(1,370)	(335,630)	
旅費交通費	(200,000)	(187,396)	(12,604)	
払込手数料	(3,000)	(4,200)	(△ 1,200)	
システム運営費	(67,000)	(52,500)	(14,500)	
顕彰委員会	8,241,000	7,666,577	574,423	
顕彰関係費	(6,550,000)	(6,933,720)	(△ 383,720)	各種賞金
文具消耗品費	(26,000)	(10,297)	(15,703)	
会場・会議費	(500,000)	(75,453)	(424,547)	
印刷費	(90,000)	(32,500)	(57,500)	
通信・運搬費	(75,000)	(49,267)	(25,733)	
旅費交通費	(1,000,000)	(565,340)	(434,660)	
用語・診断基準委員会	3,544,000	4,611,614	△ 1,067,614	
校正費	(0)	(993,290)	(△ 993,290)	
会場・会議費	(460,000)	(605,274)	(△ 145,274)	
通信・運搬費	(28,000)	(0)	(28,000)	
旅費交通費	(2,956,000)	(3,013,050)	(△ 57,050)	
システム運営費	(100,000)	(0)	(100,000)	
機器及び安全に関する事業	4,448,000	4,854,363	△ 406,363	
校正費	( )	(724,789)	(△ 724,789)	
文具消耗品費	(10,000)	(17,010)	(△ 7,010)	
会場・会議費	(279,500)	(395,408)	(△ 115,908)	
印刷費	( )	(11,130)	(△ 11,130)	
通信・運搬費	(57,000)	(1,785)	(55,215)	
旅費交通費	(2,526,500)	(2,111,510)	(414,990)	
業務委託費	(1,575,000)	(1,560,199)	(14,801)	
雑費	( )	(32,532)	(△ 32,532)	転載許可費用
教育委員会	1,800,000	650,740	1,149,260	
会場・会議費	(1,052,000)	(30,000)	(1,022,000)	
通信・運搬費	(5,000)	(0)	(5,000)	
旅費交通費	(743,000)	(620,740)	(122,260)	
教育セッション	6,403,000	2,836,131	3,566,869	
頒布資料印刷費	(1,150,000)	(1,538,250)	(△ 388,250)	教育セッションDVD/Web配信
業務委託費	(2,100,000)	(0)	(2,100,000)	
諸謝金	(700,000)	(793,771)	(△ 93,771)	講師旅費を含む
会場・会議費	(1,843,000)	(0)	(1,843,000)	
印刷費	(600,000)	(487,410)	(112,590)	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	(10,000)	(0)	(10,000)	
払込手数料	(0)	(16,700)	(△ 16,700)	Web配信手数料
講習会	11,532,000	10,580,036	951,964	
頒布資料印刷費	(3,450,000)	(3,682,644)	(△ 232,644)	講習会DVD/Web配信
システム運営費	(462,000)	(189,000)	(273,000)	
諸謝金	(2,700,000)	(1,824,899)	(875,101)	講師旅費を含む
文具消耗品費	(0)	(26,255)	(△ 26,255)	
会場・会議費	(4,080,000)	(3,044,291)	(1,035,709)	
印刷費	(750,000)	(435,540)	(314,460)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(90,000)	(147,802)	(△ 57,802)	
旅費交通費	(0)	(1,178,740)	(△ 1,178,740)	Web配信手数料
払込手数料	(0)	(50,865)	(△ 50,865)	
専門医制度委員会	8,529,000	6,632,203	1,896,797	
頒布資料印刷費	(2,200,000)	(2,190,300)	(9,700)	
システム運営費	(200,000)	(0)	(200,000)	
諸謝金	(806,000)	(415,000)	(391,000)	
会費・分担金	(558,000)	(379,500)	(178,500)	
文具消耗品費	(0)	(17,930)	(△ 17,930)	
会場・会議費	(835,000)	(875,674)	(△ 40,674)	
印刷費	(1,400,000)	(608,160)	(791,840)	
通信・運搬費	(530,000)	(649,719)	(△ 119,719)	
旅費交通費	(2,000,000)	(1,495,920)	(504,080)	
工学フェロー制度委員会	224,000	307,790	△ 83,790	
システム運営費	(50,000)	(0)	(50,000)	
会場・会議費	(18,000)	(39,900)	(△ 21,900)	
通信・運搬費	(19,000)	(12,310)	(6,690)	
旅費交通費	(137,000)	(255,580)	(△ 118,580)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
検査士制度委員会	18,794,000	17,846,715	947,285	
頒布資料印刷費	(138,000)	(126,000)	(12,000)	
システム運営費	(200,000)	(105,000)	(95,000)	
業務委託費	(350,000)	(366,450)	(△ 16,450)	
諸謝金	(2,764,000)	(2,677,617)	(86,383)	
臨時雇い賃金	(748,000)	(691,454)	(56,546)	
文具消耗品費	(0)	(47,724)	(△ 47,724)	
会場・会議費	(7,450,000)	(6,312,880)	(1,137,120)	
印刷費	(2,538,000)	(2,509,453)	(28,547)	
通信・運搬費	(2,891,000)	(3,209,577)	(△ 318,577)	
旅費交通費	(1,715,000)	(1,751,420)	(△ 36,420)	
雑費	(0)	(49,140)	(△ 49,140)	
国際交流事業	5,988,000	5,852,069	135,931	
奨学金	(3,600,000)	(3,400,000)	(200,000)	
会費・分担金	(1,865,000)	(1,944,469)	(△ 79,469)	AFSUMB分担金
諸謝金	(180,000)	(180,000)	(0)	
会場・会議費	(30,000)	(22,680)	(7,320)	
通信・運搬費	(13,000)	(15,060)	(△ 2,060)	
旅費交通費	(300,000)	(289,860)	(10,140)	
WFUMB関連事業	761,000	751,791	9,209	
WFUMB機関誌購入費	(650,000)	(673,672)	(△ 23,672)	
発送経費	(111,000)	(78,119)	(32,881)	
広報関連事業	610,000	567,925	42,075	
システム運営費	(519,000)	(552,090)	(△ 33,090)	
文具消耗品費	(20,000)	(15,835)	(4,165)	
会場・会議費	(20,000)	(0)	(20,000)	
通信・運搬費	(21,000)	(0)	(21,000)	
旅費交通費	(30,000)	(0)	(30,000)	
企画関連事業	5,963,000	3,894,544	2,068,456	
諸謝金	(250,000)	(55,555)	(194,445)	50周年特別企画口演
会場・会議費	(739,000)	(45,969)	(693,031)	
印刷費	(4,000,000)	(3,517,500)	(482,500)	50周年記念誌
通信・運搬費	(560,000)	(275,520)	(284,480)	50周年記念誌
旅費交通費	(414,000)	(0)	(414,000)	
事業費計	312,347,200	316,216,010	△ 3,868,810	
管理費				
給与手当	43,800,000	45,221,966	△ 1,421,966	退職金含む
会計顧問料	840,000	840,000	0	
福利厚生費	700,000	633,048	66,952	
法定福利費	6,600,000	6,832,463	△ 232,463	
職員交通費	2,000,000	1,995,720	4,280	
事務所賃借料	19,831,000	19,744,046	86,954	
事務用機器賃借料	930,000	776,055	153,945	
備品費	200,000	160,390	39,610	
文具消耗品費	500,000	376,781	123,219	
光熱水料	1,300,000	1,004,308	295,692	
事務OA化費	500,000	197,185	302,815	
会場・会議費	1,000,000	668,529	331,471	
印刷費	1,500,000	1,040,612	459,388	
通信・運搬費	3,000,000	2,826,671	173,329	
旅費交通費	3,958,000	3,546,330	411,670	
租税公課	3,000,000	2,281,200	718,800	
払込手数料	1,800,000	1,805,309	△ 5,309	
システム運営費	0	100,800	△ 100,800	
会費・分担金	76,000	75,500	500	
保険委員会	474,000	448,600	25,400	
会費・分担金	(320,000)	(300,000)	(20,000)	
会場・会議費	(56,000)	(45,000)	(11,000)	
通信・運搬費	(93,000)	(36,520)	(56,480)	
旅費交通費	(5,000)	(67,080)	(△ 62,080)	
倫理委員会	180,000	0	180,000	
会場・会議費	(30,000)	(0)	(30,000)	
旅費交通費	(150,000)	(0)	(150,000)	
利益相反委員会	50,000	2,600	47,400	
会場・会議費	(10,000)	(0)	(10,000)	
旅費交通費	(40,000)	(2,600)	(37,400)	
規約関係費	10,000	0	10,000	
通信・運搬費	(10,000)	(0)	(10,000)	

科　　目	予　算　額	決　算　額	増　　減	備　　考
選挙関係費	50,000	19,440	30,560	
会場・会議費	(10,000)	(0)	(10,000)	
旅費交通費	(10,000)	(0)	(10,000)	
通信・運搬費	(30,000)	(19,440)	(10,560)	
雑費	778,000	524,266	253,734	
管理費計	93,077,000	91,121,819	1,955,181	
事業活動支出計　(B)	405,424,200	407,337,829	△ 1,913,629	
事業活動収支差額　(C)=(A)-(B)	△ 13,600,000	657,199	△ 14,257,199	
Ⅱ　投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定預金取崩収入	15,000,000	7,000,000	8,000,000	
学術奨励基金取崩収入	(8,000,000)	(0)	(8,000,000)	
松尾賞基金取崩収入	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
研究開発班設置基金取崩収入	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
伊東賞基金取崩収入	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
投資活動収入計　(D)	15,000,000	7,000,000	8,000,000	
2. 投資活動支出				
特定預金繰入支出	900,000	900,000	0	
退職給付引当預金支出	(900,000)	(900,000)	(0)	
投資活動支出計　(E)	900,000	900,000	0	
投資活動収支差額　(F)=(D)-(E)	14,100,000	6,100,000	8,000,000	
Ⅲ　財務活動収支の部				
1. 財務活動収入			0	
財務活動収入計　(G)	0	0	0	
2. 財務活動支出			0	
財務活動支出計　(H)	0	0	0	
財務活動収支差額　(I)=(G)-(H)	0	0	0	
Ⅳ　予備費支出	500,000	-	500,000	
当期収支差額　(J)=(C)+(F)+(I)	0	6,757,199	△ 6,757,199	
前期繰越収支差額　(K)	0	96,955,817	△ 96,955,817	
次期繰越収支差額　(J)+(K)	0	103,713,016	△ 103,713,016	

2．2 収支計算書（資金収支計算ベース）に対する注記

1．資金の範囲
資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払金、仮払金、未払金、前受会費、前受金、預り金、会費仮受金及び仮受金を含めている。

2．次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳
次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳は、次のとおりである。

	前期末残高	当期末残高
現金預金	92,724,633	102,174,455
未収入金	728,491	673,225
前払金	4,801,975	4,767,268
仮払金	5,000,000	5,418,138
合計（A）	103,255,099	113,033,086
未払金	2,787,515	5,361,670
前受会費	1,263,500	1,219,000
前受金	45,000	390,000
預り金	131,878	193,900
会費仮受金	1,988,000	2,119,500
仮受金	83,389	36,000
合計（B）	6,299,282	9,320,070
次期繰越収支差額（A－B）	96,955,817	103,713,016

（資料 3）

監 査 報 告 書

一般社団法人日本超音波医学会

理 事 長　　竹中 克 殿

平成２５年４月１５日

監 事

監 事

私は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年会計年度における会計および業務監査を行い、次のとおり報告する。

１．　監査の方法の概要

（１）会計監査　　帳簿および関係書類並びに計算書類の正確性を検討した。

（２）業務監査　　理事会およびその他の会議に出席し、理事からの業務報告および関係書類により業務執行の妥当性を検討した。

２．　監査意見

（１）貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は、会計帳簿の記載と一致し、法人の収支状況および財政状態を正しく示していると認める。

（２）事業報告書の内容は事実であると認める。
理事の職務執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する事実はないと認める。

以 上

独立監査人の監査報告書

一般社団法人日本超音波医学会
理事長　　竹中　克　殿

平成25年4月15日
馬日公認会計士事務所

公認会計士　馬日利昭

私は、一般社団法人日本超音波医学会（旧法人名　社団法人日本超音波医学会）の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの平成24年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表（貸借対照表内訳表（「科目」及び「合計」の欄に限る。）を含む。）及び正味財産増減計算書（正味財産増減計算書内訳表（「科目」及び「合計」の欄に限る。）を含む）並びにその附属明細書並びに財産目録（「貸借対照表科目」及び「金額」の欄に限る。）（以下「財務諸表等」という。）についての監査を行った。この財務諸表等の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に財務諸表等に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、一般社団法人日本超音波医学会（旧法人名　社団法人日本超音波医学会）の当該財務諸表等に係る期間の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

一般社団法人日本超音波医学会（旧法人名　社団法人日本超音波医学会）と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（資料４）

平成25年度事業計画(案)

（自平成25年４月１日　至平成26年３月31日）

平成25年度における本会の事業計画は次のとおりである。

Ⅰ.学会誌の発行

和文誌「超音波医学」第40巻Supplement号（学術集会抄録集）、第40巻3号から6号と第41巻1号から2号までの7冊、及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol.40 No.2からNo.4とVol.41 No.1の4冊、計11冊を発行し、会員に配付する。

Ⅱ.学術集会

学術集会を下記のとおり年1回開催し、講演抄録は学会誌として発行する。

第86回学術集会　（会長　増山　理）
　平成25年５月24日～26日　於：大阪国際会議場（大阪府）

以降の予定

第87回学術集会　（会長　貴田岡正史）
　平成26年５月９日～11日　於：パシフィコ横浜（神奈川県）

第88回学術集会　（会長　住野泰清）
　平成27年５月22日～24日　於：グランドプリンスホテル新高輪（東京都）

Ⅲ.地方会学術集会

下記の地方会の開催を予定している。

a.北海道地方会学術集会
　第43回　会長　三浦哲嗣
　　平成25年10月19日　於：札幌医科大学臨床講堂・記念ホール（札幌市）

b.東北地方会学術集会
　第46回　会長　小山耕太郎
　　平成25年９月８日　於：岩手医科大学60周年記念館（盛岡市）
　第47回　会長　梅村晋一郎
　　平成26年３月９日　於：仙台市情報・産業プラザ（仙台市）

c.関東甲信越地方会学術集会
　第25回　会長　宮本幸夫
　　平成25年10月19日～20日　於：東京ファッションタウンビル（東京都江東区）

d.中部地方会学術集会
　第34回　会長　皆川太郎
　　平成25年９月８日　於：岐阜市文化産業交流センター「じゅうろくプラザ」（岐阜市）

e.関西地方会学術集会
　第40回　会長　大崎往夫
　　平成25年11月９日　於：大阪国際会議場（大阪市）

f.中国地方会学術集会
　第49回　会長　孝田雅彦
　　平成25年９月28日　於：米子コンベンションセンター（米子市）

g.四国地方会学術集会
　第23回　会長　井上修志
　　平成25年10月５日　於：高知市文化プラザかるぽーと（高知市）

h.九州地方会学術集会
　第23回　会長　西上和宏
　　平成25年10月６日　於：市民会館崇城大学ホール（熊本市民会館）（熊本市）

Ⅳ.教育セッション

第12回
　平成25年５月24日～25日　於：大阪国際会議場（大阪府）

Ⅴ.各種委員会等

1.企画委員会

a.本会と関連省官庁との連携を強める。

b.その他、理事長より諮問される案件については慎重に審議し、早急に答申するとともに、超音波医学について将来的視野で検討し、委員会独自の提言を行う。

2.機器及び安全に関する委員会

a.「超音波の安全性」についての調査、啓発活動を行う。

b.「音響放射力の生体への影響検討小委員会」において、音響放射力インパルスの生体への影響について検討を行う。

c.WFUMB安全委員会に委員長が出席する。

d.超音波診断機器の安全規格に関する最新動向を把握するため、国際電気標準会議（IEC）に委員2名を派遣する。

e.AFSUMB安全委員会（韓国ソウル市）に委員長と委員1名を派遣する。

f.「検査環境検討小委員会」において超音波検査者の視覚障害、労働環境の検討を行う。

3.編集委員会

a.和文誌「超音波医学」Vol.40, Supplement、No.3から6とVol.41, No.1から2の7冊、及び英文誌「Journal of Medical Ultrasonics」Vol.40, No.2から4と Vol.41, No.1の4冊、計11冊を発行する。

b.和文誌のオンライン投稿・査読システムの運用を開始する。

c.2013年6月頃に2回目のMEDLINE申請を行う。

4.用語・診断基準委員会

a.医用超音波用語関係

1)医用超音波用語集改訂を随時行い、ホームページに反映する。

2)他学会との交流、及び連携を図り、用語の整合性について検討を行う。

b.診断基準関係

1)「心エコーによる心臓弁膜症評価の解説」の公示に向けて検討を行う。
2)「CRT適応選択のための心エコー諸指標の解説」の公示に向けて検討を行う。
3)「超音波による動脈の標準的評価法」の公示に向けて検討を行う。
4)「腎動脈エコー標準化」の公示に向けて検討を行う。
5)「消化管診断基準」(案)の公示に向けて検討を行う。
6)「肝腫瘤の超音波診断基準」改訂に向けて検討を行う。
7)「胆嚢腫瘍診断基準」(案)の公示に向けて検討を行う。
8)「膵癌診断基準」改訂に向けて検討を行う。
9)「脂肪肝の超音波診断基準」(案)の公示に向けて検討を行う。
10)「胎児静脈系血流の標準値」の公示に向けて検討を行う。
11)「双胎妊娠胎児の標準値」(案)の公示に向けて検討を行う。
12)「胎児超音波スクリーニングガイドライン」(案)の公示に向けて検討を行う。
13)「腎細胞癌と他の腎腫瘤性病変の鑑別」の公示に向けて検討を行う。
14)「透析腎癌の超音波鑑別診断」の公示に向けて検討を行う。
15)「腫瘤像非形成性乳腺疾患ガイドライン」(案)の公示に向けて検討を行う。
16)「眼科領域の超音波画像表示と計測のための検査指針」改訂(案)の公示に向けて検討を行う。
17)「肩腱板断裂診断基準」(案)の公示に向けて検討を行う。
18)「肝臓のElasticity imagingに関する用語・診断基準」作成に向けて検討を行う。
19)「乳腺のElasticity imagingに関する用語・診断基準」作成に向けて検討を行う。
20)「甲状腺のElasticity imagingに関する用語・診断基準」作成に向けて検討を行う。
21)「乳腺造影超音波診断基準」(案)作成に向けて検討を行う。

5. 保険委員会
a. 引き続き、内保連・外保連に委員を参加させ、関連他学会との情報交換を行う。
b. 平成26年度診療報酬改定に向けての最終作業(関連学会とのすり合わせ、提出資料の作成)を行う。
c. 内保連からのヒアリング、厚労省からのヒアリング等に対応する。
d. 例年のように各種超音波検査の年間検査件数、及び検査に携わる医師や技師の実態把握のためアンケート調査を行う。

6. 国際交流委員会
a. 社団法人日本超音波医学会奨学制度(JSUM Fellowship)関係
「社団法人日本超音波医学会奨学制度実施要領」に準拠して、下記の活動を行う。
1)2013年度JSUM Fellowship研修生の研修を実施する。
2)2014年度JSUM Fellowship研修生を公募し、選考する。
3)今後の国際貢献のあり方について検討する。
b. アジア超音波医学学術連合(AFSUMB)・世界超音波医学学術連合大会(WFUMB)関係
1)2013年にブラジル(2013年5月2日～5月5日)にて開催される第14回WFUMB大会に学術、広報などの面で協力する。
2)WFUMBとAFSUMBの関連機関誌、及び本学会ホームページにおいてJSUM Fellowshipの募集広告を行う。
3)WFUMBとAFSUMBのEducation Programに協力する。

7. 教育委員会
a. 第86回学術集会会期中の平成25年5月24日(金)から25日(土)に大阪国際会議場(大阪府)を会場として、第12回教育セッションを開催する。
b. 第87回学術集会会期中に東京都にて開催予定の「第13回教育セッション」を企画し、開催に向けての準備を行う。
c. 平成25年度中に「超音波診断講習会」を「心エコー」、「消化器」、「乳腺・甲状腺」及び「急性疾患の超音波診断」の4領域で実施する。
d. 平成26年度に開催予定の「超音波診断講習会」を企画し、開催に向けての準備を行う。
e. 超音波医学の適正、且つ広汎な普及を目的として、平成25年度に実施される教育セッション、及び超音波診断講習会を収録し、WEB配信を行う。
f. 超音波専門医制度委員会と合同で「超音波専門医研修カリキュラム」改訂に向けて検討を行う。

8. 超音波専門医制度委員会
a. 平成25年度研修施設の指定を行った上で認定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
b. 第23回超音波専門医認定試験を実施し、合格者の登録を行った上で認定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
c. 第19回超音波専門医資格更新を実施し、更新者の登録を行った上で認定証を交付し、併せて学会誌に公示する。
d. 平成25年度超音波指導医の新規自薦申請者の公募を行い、新規及び再委嘱候補者の審査を行い、委嘱を行った上で委嘱状を交付し、併せて学会誌に公示する。
e. 第24回超音波専門医認定試験のための試験委員会を組織し、準備を進める。
f. 第20回超音波専門医更新に関する会告を公示する。
g. 平成26年度研修施設の指定に向けての審査を行う。
h. 超音波専門医制度の改革審議結果を受けて、ホームページの充実化を図る。
i. 本制度の改革・整備に向けての審議を行う。
j. 本制度に関する会員への啓発を積極的に行う。
k. 本制度に関する他学会との連携を深める。
l. 社団法人日本専門医制評価・認定制機構総会に出席する。同機関の事業に主体的に関わって、専門医制度の資質向上に資する。
m. 教育委員会とともに超音波専門医研修カリキュラムを発行する。

9. 顕彰委員会
a. 第15回特別学会賞の選考を行う。
b. 第12回松尾賞の選考を行う。
c. 第27回菊池賞(論文賞)の選考を行う。
d. 第8回伊東賞(論文賞)の選考を行う。
e. 第13回技術賞の選考を行う。
f. 第14回奨励賞の選考を行う。
g. 第2回新人賞(地方会)の選考を行う。

10. 超音波検査士制度委員会
a. 第29回超音波検査士認定試験を実施する。
b. 2014年超音波検査士資格更新を実施する。
c. 第2回指導検査士(腹部領域)認定試験を実施する。
d. 超音波検査士制度の育成と増進を図る。
e. 超音波検査士制度を充実を図る。

11. 超音波工学フェロー認定審査委員会

a. 第15回超音波工学フェローの認定審査を行い、適格と判定した者を理事会の議を経て認定し、希望者には認定証を交付する。
b. 第10回超音波工学フェロー資格更新の公募を行う。
c. 超音波工学フェロー制度の活性化の議論を行い、必要な方策を実施する。
d. WEB資格更新システムの改善を行う。

12. 研究開発促進委員会
a. 平成25年度研究開発班の設置申請についての審査を行い、研究開発班の設置を認可する。
b. 平成25年度研究会の設置申請についての審査を行い、研究会の設置を認可する。
c. 平成26年度研究開発班の設置申請の公募を行い、応募書類を審査する。
d. 平成26年度研究会の設置申請の公募を行い、応募書類を審査する。
e. 第86回学術集会会期中に「新技術開発セッション」を実施する。
f. 第86回学術集会会期中に「研究成果発表会」を実施する。

13. 倫理委員会
倫理に関する事項について検討を行う。

14. 学術集会委員会
a. 学術集会の在り方を考えて、その運営が円滑に行われるように助言する。
b. 本学会として、中長期的に継続させるべきプログラムについて検討し、各種委員会にて検討していただくよう提言する。
c. 第89回学術集会会長候補者について、役員及び評議員宛に自薦、並びに他薦依頼を行い、それに基づき候補者を理事会で決定する。

15. 広報委員会
本学会ホームページの利便性をより一層の向上を図ると共に、ホームページを利用する会員数の増加に努めることによって本会の正会員数、準会員数の増加を図る。

16. 地方会委員会
a. 地方会に関する事業の発展、充実及び円滑な運営の促進
1) 各地方会の事業が円滑に運営されるよう指導及び助言を行う。
2) 地方会交付金の算定を行い、交付する。
3) 地方会学術集会に関して助言を行う。
4) 地方会講習会に関して助言を行う。
5) 学術集会委員会と共同して正会員増加に関する検討を行う。
b. 地方会委員会会議及び地方会運営委員長会議を開催し、各地方会相互の連絡を緊密に行う。
c. 地方会を通じて正会員数増加の推進を行う。
d. 各地方会学術集会演題受付Webシステムを利用し、抄録のweb掲載を行う。

17. 新公益法人への移行検討委員会
公益法人への移行について、慎重に検討を進めていく。

18. 利益相反委員会
利益相反に関する全体的なマネージメントを行う。

19. 会員資格審査関係
会員の取扱規則に従い、会員資格に関する下記認定の審査を行う。
1) 入会希望者及び退会希望者の審査
2) 除名該当者の審査
3) 会員種別変更希望者の審査
4) 休会希望者の審査

20. 規約関係
理事長の諮問を受けて、学会運営に関する諸規約の制定、及び改正について逐次審議し、作案する。

VI. 日本医学会関係
1. 第81回日本医学会定例評議員会に参加する。
2. 日本医学会シンポジウムに協力する。

（資料 5）

収支予算書（案）

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　減	備　考
Ⅰ 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	10,800	14,400	△ 3,600	
入会金収入	1,179,000	1,145,000	34,000	
会費収入	154,646,500	152,876,500	1,770,000	
正会員会費	(103,961,000)	(103,961,000)	(0)	@13,000円×7,997人
準会員会費	(48,273,000)	(46,510,000)	(1,763,000)	@10,000×1,118・@7,000×5,299
学生会員会費	(52,500)	(45,500)	(7,000)	@3,500円×15人
賛助会員会費	(2,360,000)	(2,360,000)	(0)	@40,000円×59口（17社）
学術集会収入	111,088,000	109,854,000	1,234,000	
参加費収入	(44,550,000)	(44,550,000)	(0)	
共催セミナー収入ほか	(60,054,000)	(54,106,500)	(5,947,500)	
広告収入	(1,984,000)	(997,500)	(986,500)	
寄付金収入	(1,000,000)	(7,000,000)	(△ 6,000,000)	
補助金・助成金収入	(3,500,000)	(3,200,000)	(300,000)	
地方会関係収入	40,159,000	38,848,000	1,311,000	
参加費収入	(16,005,000)	(16,390,000)	(△ 385,000)	
共催セミナー収入ほか	(15,177,000)	(10,323,000)	(4,854,000)	
広告収入	(5,135,000)	(4,800,000)	(335,000)	
寄付金収入	(3,842,000)	(7,000,000)	(△ 3,158,000)	
補助金・助成金収入	(0)	(300,000)	(△ 300,000)	
雑収入	(0)	(35,000)	(△ 35,000)	
学会誌収入	2,230,000	2,784,000	△ 554,000	
学会誌別刷収入	(160,000)	(324,000)	(△ 164,000)	和文誌6回
広告収入	(1,540,000)	(1,760,000)	(△ 220,000)	
著作権・印税収入	(110,000)	(110,000)	(0)	著作権使用料
資料頒布収入	(420,000)	(590,000)	(△ 170,000)	抄録集等頒布
研究開発促進関係収入	7,500	6,000	1,500	
特定資産運用収入	(7,500)	(6,000)	(1,500)	基金預金利息
顕彰関係収入	6,000	9,000	△ 3,000	
特定資産運用収入	(6,000)	(9,000)	(△ 3,000)	基金預金利息
教育関係収入	10,000	10,000	0	
資料頒布収入	(10,000)	(10,000)	(0)	研修カリキュラム
教育セッション収入	3,580,000	4,540,000	△ 960,000	
参加費収入	(2,700,000)	(3,000,000)	(△ 300,000)	
資料頒布収入	(880,000)	(1,540,000)	(△ 660,000)	教育セッションWEB配信・DVD
講習会収入	12,350,000	12,870,000	△ 520,000	
参加費収入	(10,250,000)	(8,250,000)	(2,000,000)	4回開催
資料頒布収入	(2,100,000)	(4,620,000)	(△ 2,520,000)	講習会WEB配信・DVD
専門医制度関係収入	8,678,500	6,646,000	2,032,500	
試験・新規認定収入	(3,615,000)	(2,660,000)	(955,000)	試験受験料・認定料
更新認定収入	(3,788,500)	(2,711,000)	(1,077,500)	
資料頒布収入	(1,275,000)	(1,275,000)	(0)	専門医問題集・研修手帳
工学フェロー制度関係収入	48,000	52,500	△ 4,500	
新規認定収入	(30,000)	(30,000)	(0)	
更新認定収入	(18,000)	(22,500)	(△ 4,500)	
検査士制度関係収入	57,105,000	61,265,000	△ 4,160,000	
試験・新規認定収入	(46,750,000)	(51,300,000)	(△ 4,550,000)	試験受験料・認定料
更新認定収入	(9,655,000)	(9,215,000)	(440,000)	└（指導検査士含む）
資料頒布料	(200,000)	(250,000)	(△ 50,000)	研修ガイドライン
著作権・印税収入	(500,000)	(500,000)	(0)	検査士問題集印税
国際交流事業収入	1,100	1,100	0	
特定資産運用収入	(1,100)	(1,100)	(0)	基金預金利息
WFUMB会誌収入	700,000	770,000	△ 70,000	@14,000円×50人
受取利息	83,000	82,700	300	基金分は除く
雑収入	50,000	50,000	0	
事業活動収入計　(A)	391,932,400	391,824,200	108,200	
2. 事業活動支出				
事業費				
学術集会	111,088,000	109,854,000	1,234,000	
会計顧問料	(840,000)	(840,000)	(0)	
文具消耗品費	(1,020,000)	(294,000)	(726,000)	
会場・会議費	(49,416,000)	(83,500,000)	(△ 34,084,000)	
印刷費	(5,860,000)	(8,400,000)	(△ 2,540,000)	
通信・運搬費	(312,000)	(420,000)	(△ 108,000)	
旅費交通費	(600,000)	(3,600,000)	(△ 3,000,000)	
システム運営費	(2,100,000)	(1,800,000)	(300,000)	
租税公課	(3,000,000)	(1,000,000)	(2,000,000)	
業務委託費	(29,190,000)	(4,500,000)	(24,690,000)	
関連行事費	(17,750,000)	(5,000,000)	(12,750,000)	
諸謝金	(1,000,000)	(500,000)	(500,000)	
学術集会（本部）・委員会	910,000	564,000	346,000	
臨時雇い賃金	(80,000)	(100,000)	(△ 20,000)	
会場・会議費	(60,000)	(68,000)	(△ 8,000)	
通信・運搬費	(90,000)	(73,000)	(17,000)	
旅費交通費	(680,000)	(323,000)	(357,000)	大坂

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　　減	備　　考
地方会	55,966,000	54,554,000	1,414,000	
臨時雇い賃金	(5,265,000)	(4,993,000)	(272,000)	
事務所賃借料	(248,000)	(248,000)	(0)	
文具消耗品費	(2,043,000)	(1,591,000)	(452,000)	
会場・会議費	(19,921,000)	(17,060,000)	(2,861,000)	
印刷費	(7,630,000)	(4,480,000)	(3,150,000)	
通信・運搬費	(1,915,000)	(1,943,000)	(△ 28,000)	
旅費交通費	(1,976,000)	(1,562,000)	(414,000)	
払込手数料	(326,000)	(4,500,000)	(△ 4,174,000)	
システム運営費	(700,000)	( )	(700,000)	
業務委託費	(11,238,000)	(12,527,000)	(△ 1,289,000)	
顕彰関係費	(640,000)	(670,000)	(△ 30,000)	
関連行事費	(1,000,000)	(2,520,000)	(△ 1,520,000)	
諸謝金	(3,066,000	(2,460,000)	(606,000)	
地方会(本部)・委員会	1,038,000	1,693,200	△ 655,200	
会場・会議費	(92,000)	(177,000)	(△ 85,000)	
印刷費	(63,000)	(63,000)	(0)	
通信・運搬費	(27,000)	(12,200)	(14,800)	
システム運営費	(856,000)	(945,000)	(△ 89,000)	
旅費交通費	(0)	(496,000)	(△ 496,000)	
編集委員会	56,892,000	57,433,000	△ 541,000	
学会誌出版費	(41,500,000)	(38,400,000)	(3,100,000)	
発送経費	(10,000,000)	(10,274,000)	(△ 274,000)	
校正費	(2,200,000)	(1,225,000)	(975,000)	
システム運営費	(1,440,000)	(5,514,000)	(△ 4,074,000)	(H24)50周年記念事業を含む
会場・会議費	(132,000)	(170,000)	(△ 38,000)	
印刷費	(0)	(0)	(0)	
通信・運搬費	(220,000)	(150,000)	(70,000)	
旅費交通費	(1,400,000)	(1,700,000)	(△ 300,000)	(H24)MEDLINE申請WGを含む
研究開発促進委員会	582,000	707,000	△ 125,000	研究開発促進委員会
文具消耗品費	(2,000)	(2,000)	(0)	
会場・会議費	(65,000)	(70,000)	(△ 5,000)	
印刷費	(0)	(50,000)	(△ 50,000)	
通信・運搬費	(15,000)	(15,000)	(0)	
旅費交通費	(500,000)	(570,000)	(△ 70,000)	
研究開発班事業	10,000,000	9,905,000	95,000	※研究開発班費
臨時雇い賃金	(480,000)	(530,000)	(△ 50,000)	内訳についてはH23年度実績を
文具消耗品費	(6,530,000)	(6,200,000)	(330,000)	元に算出
会場・会議費	(185,000)	(50,000)	(135,000)	
印刷費	(50,000)	(50,000)	(0)	
通信・運搬費	(600,000)	(70,000)	(530,000)	
旅費交通費	(1,900,000)	(1,100,000)	(800,000)	
払込手数料	(50,000)	(5,000)	(45,000)	
業務委託費	(0)	(1,900,000)	(△ 1,900,000)	
システム運営費	(5,000)	(0)	(5,000)	
諸謝金	(200,000)	(0)	(200,000)	
研究会事業	1,000,000	800,000	200,000	※研究会設置費
臨時雇い賃金	(10,000)	(22,000)	(△ 12,000)	内訳についてはH23年度実績を
文具消耗品費	(160,000)	(97,000)	(63,000)	元に算出
会場・会議費	(30,000)	(12,000)	(18,000)	
印刷費	(350,000)	(62,000)	(288,000)	
通信・運搬費	(198,000)	(337,000)	(△ 139,000)	
旅費交通費	(200,000)	(200,000)	(0)	
払込手数料	(2,000)	(3,000)	(△ 1,000)	
システム運営費	(50,000)	(67,000)	(△ 17,000)	
顕彰委員会	8,290,000	8,241,000	49,000	
顕彰関係費	(6,900,000)	(6,550,000)	(350,000)	
文具・消耗品費	(20,000)	(26,000)	(△ 6,000)	
会場・会議費	(400,000)	(500,000)	(△ 100,000)	
印刷費	(60,000)	(90,000)	(△ 30,000)	
通信・運搬費	(60,000)	(75,000)	(△ 15,000)	
旅費交通費	(850,000)	(1,000,000)	(△ 150,000)	
用語・診断基準委員会	3,325,000	3,544,000	△ 219,000	
会場・会議費	(400,000)	(460,000)	(△ 60,000)	
通信・運搬費	(25,000)	(28,000)	(△ 3,000)	
旅費交通費	(2,800,000)	(2,956,000)	(△ 156,000)	小委員会18を含む
システム運営費	(100,000)	(100,000)	(0)	医用超音波用語検索システム
校正費	(0)	(0)	(0)	
機器及び安全に関する委員会	3,896,000	4,448,000	△ 552,000	
文具消耗品費	(0)	(10,000)	(△ 10,000)	
会場・会議費	(587,000)	(279,500)	(307,500)	
通信・運搬費	(9,000)	(57,000)	(△ 48,000)	
旅費交通費	(1,200,000)	(2,526,500)	(△ 1,326,500)	
業務委託費	(2,100,000)	(1,575,000)	(525,000)	
教育委員会	756,000	1,800,000	△ 1,044,000	教育委員会
会場・会議費	(51,000)	(1,052,000)	(△ 1,001,000)	(H24)新研修プログラム企画含む
通信・運搬費	(5,000)	(5,000)	(0)	
旅費交通費	(700,000)	(743,000)	(△ 43,000)	

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　　減	備　　考
教育セッション事業	5,800,000	6,403,000	△ 603,000	
頒布資料印刷費	(1,300,000)	(1,150,000)	(150,000)	教育セッションWEB配信・DVD
業務委託費	(1,780,000)	(2,100,000)	(△ 320,000)	
諸謝金	(700,000)	(700,000)	(0)	講師旅費を含む
会場・会議費	(1,500,000)	(1,843,000)	(△ 343,000)	
印刷費	(500,000)	(600,000)	(△ 100,000)	教育セッションテキスト含む
通信・運搬費	(20,000)	(10,000)	(10,000)	
講習会事業	13,130,000	11,532,000	1,598,000	4回開催
頒布資料印刷費	(2,900,000)	(3,450,000)	(△ 550,000)	講習会WEB配信・DVD
業務委託費	(1,800,000)	( )	(1,800,000)	
システム運営費	(250,000)	(462,000)	(△ 212,000)	
諸謝金	(3,400,000)	(2,700,000)	(700,000)	講師旅費を含む
会場・会議費	(2,500,000)	(4,080,000)	(△ 1,580,000)	
印刷費	(1,000,000)	(750,000)	(250,000)	講習会テキスト含む
通信・運搬費	(120,000)	(90,000)	(30,000)	
旅費交通費	(1,160,000)	(0)	(1,160,000)	
専門医制度委員会	7,669,000	8,529,000	△ 860,000	
頒布資料印刷費	(2,000,000)	(2,200,000)	(△ 200,000)	研修カリキュラム
システム運営費	(550,000)	(200,000)	(350,000)	指導医システム構築ほか
諸謝金	(400,000)	(806,000)	(△ 406,000)	
会費・分担金	(568,000)	(558,000)	(10,000)	専門医制評価・認定機構
会場・会議費	(856,000)	(835,000)	(21,000)	
印刷費	(1,385,000)	(1,400,000)	(△ 15,000)	試験問題作成ほか
通信・運搬費	(150,000)	(530,000)	(△ 380,000)	
旅費交通費	(1,760,000)	(2,000,000)	(△ 240,000)	
工学フェロー制度委員会	295,000	224,000	71,000	
システム運営費	(50,000)	(50,000)	(0)	
会場・会議費	(25,000)	(18,000)	(7,000)	
通信・運搬費	(20,000)	(19,000)	(1,000)	
旅費交通費	(200,000)	(137,000)	(63,000)	
検査士制度委員会	18,918,000	18,794,000	124,000	
頒布資料印刷費	(138,000)	(138,000)	(0)	超音波検査士研修ガイドライン
システム運営費	(200,000)	(200,000)	(0)	
業務委託費	(350,000)	(350,000)	(0)	
諸謝金	(3,630,000)	(2,764,000)	(866,000)	
臨時雇い賃金	(700,000)	(748,000)	(△ 48,000)	
会場・会議費	(7,500,000)	(7,450,000)	(50,000)	
印刷費	(2,500,000)	(2,538,000)	(△ 38,000)	
通信・運搬費	(2,300,000)	(2,891,000)	(△ 591,000)	
旅費交通費	(1,800,000)	(1,715,000)	(△ 115,000)	
国際交流委員会	6,250,000	5,988,000	262,000	
奨学金	(3,600,000)	(3,600,000)	(0)	
会費・分担金	(2,200,000)	(1,865,000)	(335,000)	AFSUMB分担金
諸謝金	(180,000)	(180,000)	(0)	
会場・会議費	(30,000)	(30,000)	(0)	
通信・運搬費	(0)	(13,000)	(△ 13,000)	
旅費交通費	(240,000)	(300,000)	(△ 60,000)	
WFUMB関連費	880,000	761,000	119,000	50冊
WFUMB機関誌購入費	(780,000)	(650,000)	(130,000)	
発送経費	(100,000)	(111,000)	(△ 11,000)	
広報委員会	520,000	610,000	△ 90,000	
システム運営費	(450,000)	(519,000)	(△ 69,000)	
文具消耗品費	(20,000)	(20,000)	(0)	
会場・会議費	(50,000)	(20,000)	(30,000)	
通信・運搬費	(0)	(21,000)	(△ 21,000)	
旅費交通費	(0)	(30,000)	(△ 30,000)	
企画委員会	603,000	5,963,000	△ 5,360,000	(H24)50周年記念誌作成および式典
諸謝金	(0)	(250,000)	(△ 250,000)	
会場・会議費	(39,000)	(739,000)	(△ 700,000)	
印刷費	(0)	(4,000,000)	(△ 4,000,000)	(H24)50周年記念誌作成
通信・運搬費	(3,000)	(560,000)	(△ 557,000)	
旅費交通費	(561,000)	(414,000)	(147,000)	
事業費計	307,810,000	312,347,200	△ 4,537,200	
管理費				
給与手当	45,500,000	43,800,000	1,700,000	人件費より科目名変更
会計顧問料	840,000	840,000	0	
福利厚生費	700,000	700,000	0	
法定福利費	6,600,000	6,600,000	0	
職員交通費	2,000,000	2,000,000	0	
事務所賃借料	19,831,000	19,831,000	0	
事務用機器賃借料	930,000	930,000	0	
備品費	200,000	200,000	0	
文具消耗品費	500,000	500,000	0	
光熱水料	1,300,000	1,300,000	0	
事務OA化費	399,200	500,000	△ 100,800	

科　　目		予　算　額	前年度予算額	増　　減	備　　考
会場・会議費		1,000,000	1,000,000	0	
印刷費		1,500,000	1,500,000	0	
通信・運搬費		3,000,000	3,000,000	0	
旅費交通費		3,509,000	3,958,000	△ 449,000	理事会等
租税公課		3,000,000	3,000,000	0	
払込手数料		1,800,000	1,800,000	0	
システム運営費		100,800		100,800	事務OA化費から分割
会費・分担金		76,000	76,000	0	公益法人協会会費
保険料		160,000		160,000	役員賠償責任保険・火災保険
業務委託費		150,000		150,000	登記申請
雑費		680,000	778,000	△ 98,000	火災保険料を保険料に分割
保険委員会		675,000	474,000	201,000	
会費・分担金		(520,000)	(320,000)	(200,000)	内保連、外保連ほか
会場・会議費		(50,000)	(56,000)	(△ 6,000)	
通信・運搬費		(5,000)	(93,000)	(△ 88,000)	
旅費交通費		(100,000)	(5,000)	(95,000)	
倫理委員会		117,400	180,000	△ 62,600	
会場・会議費		(24,000)	(30,000)	(△ 6,000)	
通信・運搬費		(90,400)	(0)	(90,400)	
旅費交通費		(3,000)	(150,000)	(△ 147,000)	
利益相反委員会		50,000	50,000	0	
会場・会議費		(10,000)	(10,000)	(0)	
旅費交通費		(40,000)	(40,000)	(0)	
規約関係費		10,000	10,000	0	
通信・運搬費		(10,000)	(10,000)	(0)	
選挙関係費		2,800,000	50,000	2,750,000	選挙実施年
会場・会議費		(100,000)	(10,000)	(90,000)	
旅費交通費		(500,000)	(10,000)	(490,000)	
通信・運搬費		(2,200,000)	(30,000)	(2,170,000)	
新公益法人移行検討委員会		294,000	0	294,000	
会場・会議費		(17,000)	( )	(17,000)	
旅費交通費		(277,000)	( )	(277,000)	
管理費計		97,722,400	93,077,000	4,645,400	
事業活動支出計	(B)	405,532,400	405,424,200	108,200	
事業活動収支差額	(C)=(A)-(B)	△ 13,600,000	△ 13,600,000	0	
Ⅱ 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定預金取崩収入		15,000,000	15,000,000	0	
学術奨励基金取崩収入		(8,000,000)	(8,000,000)	(0)	
松尾賞基金取崩収入		(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
研究会発班設置基金取崩収入		(5,000,000)	(5,000,000)	(0)	
伊東賞基金取崩収入		(1,000,000)	(1,000,000)	(0)	
投資活動収入計	(D)	15,000,000	15,000,000	0	
2. 投資活動支出					
特定預金繰入支出		900,000	900,000	0	
退職給付引当預金支出		(900,000)	(900,000)	(0)	
投資活動支出計	(E)	900,000	900,000	0	
投資活動収支差額	(F)=(D)-(E)	14,100,000	14,100,000	0	
Ⅲ 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入				0	
財務活動収入計	(G)	0	0	0	
2. 財務活動支出				0	
財務活動支出計	(H)	0	0	0	
財務活動収支差額	(I)=(G)-(H)	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出		500,000	500,000	0	
当期収支差額	(J)=(C)+(F)+(I)	0	0	0	
前期繰越収支差額	(K)	0	0	0	
次期繰越収支差額	(J)+(K)	0	0	0	

収支予算内訳書(損益計算ベース)

科目	実施事業会計						実施事業会計小計	その他事業		その他事業小計	法人会計	内部取引消去	合計
	部1	部2	部3	部4	部5	部6		その他1	その他2				
	学術集会事業	講習会事業	超音波用語標準化事業	研究開発促進事業	国際交流事業	出版事業		資格認定事業	会員相互補助事業				
1.経常増減の部													
(1)経常収益													
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,800	0	10,800
特定資産運用収入	6,000	0	0	7,500	1,100	0	14,600	0	0	0	0	0	14,600
入会金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,179,000	0	1,179,000
会費収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	154,646,500	0	154,646,500
参加費収入	63,255,000	10,250,000	0	0	0	0	73,505,000	0	0	0	0	0	73,505,000
大規模セミナー収入ほか	75,231,000	0	0	0	0	0	75,231,000	0	0	0	0	0	75,231,000
広告収入	7,119,000	0	0	0	0	1,540,000	8,659,000	0	0	0	0	0	8,659,000
試験・新規認定収入	0	0	0	0	0	0	0	50,395,000	0	50,395,000	0	0	50,395,000
更新認定収入	0	0	0	0	0	0	0	13,461,500	0	13,461,500	0	0	13,461,500
学会誌別刷収入	0	0	0	0	0	160,000	160,000	0	0	0	0	0	160,000
資料頒布収入	—	—	—	0	700,000	4,885,000	5,585,000	—	0	0	0	0	5,585,000
著作権・印税収入	0	0	0	0	0	110,000	110,000	500,000	0	500,000	0	0	610,000
寄付金収入	4,842,000	0	0	0	0	0	4,842,000	0	0	0	0	0	4,842,000
補助金・助成金収入	3,500,000	0	0	0	0	0	3,500,000	0	0	0	0	0	3,500,000
経常収益計	153,953,000	10,250,000	0	7,500	701,100	6,695,000	171,606,600	64,356,500	0	64,356,500	155,969,300	0	391,532,400
(2)経常費用													
事業費													
学会誌出版費	0	0	0	0	0	41,500,000	41,500,000	0	0	0			41,500,000
発送経費	0	0	0	0	100,000	10,000,000	10,100,000	0	0	0			10,100,000
校正費	0	0	0	0	0	2,200,000	2,200,000	0	0	0			2,200,000
奨学金	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0			3,000,000
人件費	9,143,500	1,007,000	2,944,000	2,407,000	1,087,000	3,476,500	20,062,000	8,165,500	1,124,500	9,310,000			30,262,000
臨時雇い賃金	5,345,000	0	0	490,000	0	0	5,835,000	700,000	0	700,000			6,535,000
会計顧問料	840,000	0	0	0	0	0	840,000	0	0	0			840,000
法定福利費	1,385,000	264,000	396,000	263,000	132,000	561,000	3,102,000	1,188,000	165,000	1,353,000			4,455,000
職員交通費	420,000	80,000	120,000	110,000	40,000	170,000	940,000	360,000	50,000	410,000			1,350,000
事務所賃借料	4,412,510	793,240	1,189,860	1,090,705	398,820	1,685,635	9,568,570	3,569,580	495,775	4,065,355			13,633,925
文具消耗品費	3,963,000	0	0	6,692,000	0	70,000	9,795,000	0	0	0			9,795,000
光熱水料	273,000	52,000	78,000	71,500	26,000	170,500	671,000	234,000	32,500	266,500			937,500
会場・会議費	71,389,000	2,551,000	987,000	380,000	30,000	182,000	75,519,000	8,381,000	39,000	8,420,000			83,939,000
印刷費	14,113,000	1,000,000	0	400,000	0	0	15,513,000	3,385,000	0	3,885,000			19,398,000
職員交通費	3,064,000	245,000	214,000	678,000	60,000	475,000	5,026,000	3,010,000	73,000	3,083,000			8,114,000
旅費・交通費	4,109,000	1,860,000	4,000,000	2,600,000	240,000	1,400,000	14,206,000	3,560,000	561,000	4,121,000			18,327,000
頒布資料印刷費	—	—	—	0	0	6,338,000	6,338,000		0	0			6,338,000
職員交通費	0	0	0	0	700,000	0	700,000	0	0	0			700,000
払込手数料	323,000	0	0	52,000	0	0	375,000	0	0	0			375,000
システム運営費	3,859,000	250,000	100,000	55,000	0	1,890,000	6,151,000	500,000	0	500,000			6,751,000
職員交通費	4,185,000	105,000	0	0	0	15,000	4,305,000	525,000	0	525,000			4,830,000
業務委託費	42,208,000	1,800,000	2,100,000	0	0	0	46,108,000	350,000	0	350,000			46,458,000
会費・分担金	0	0	0	0	2,200,000	0	2,200,000	568,000	0	568,000			2,768,000
関連行事費	18,750,000	0	0	0	0	0	18,750,000	0	0	0			18,750,000
謝金費	4,769,000	3,400,000	0	200,000	180,000	0	8,549,000	4,030,000	0	4,030,000			12,579,000
賞与引当金繰入額	584,677	111,367	167,050	153,130	55,664	236,655	1,308,533	501,152	69,604	570,756			1,879,319
退職給付費用	717,843	135,732	205,068	188,008	68,367	290,554	1,606,604	315,291	85,459	700,752			2,307,356
減価償却費	185,574	35,348	138,072	48,602	17,673	75,114	500,383	159,053	22,092	181,155			681,538
事業費計	200,483,104	14,570,687	12,639,080	16,178,945	9,013,344	70,627,960	323,519,120	40,521,539	2,722,929	43,244,518	0	0	366,663,638
管理費													
人件費							0			0	15,238,000		15,238,000
会計顧問料							0			0	840,000		840,000
採用準備費							0			0	700,000		700,000
法定福利費							0			0	2,145,000		2,145,000
職員交通費							0			0	650,000		650,000
事務所賃借料							0			0	5,445,075		5,445,075
事務用機器賃借料							0			0	930,000		930,000
備品費							0			0	200,000		200,000
文具消耗品費							0			0	500,000		500,000
光熱水料							0			0	422,500		422,500
事務OA化費							0			0	399,200		399,200
会場・会議費							0			0	1,201,000		1,201,000
印刷費							0			0	1,500,000		1,500,000
通信・運搬費							0			0	3,281,400		3,281,400
旅費交通費							0			0	4,429,000		4,429,000
租税公課							0			0	1,170,000		1,170,000
払込手数料							0			0	1,800,000		1,800,000
システム運営費							0			0	100,800		100,800
会費・分担金							0			0	596,000		596,000
保険料							0			0	160,000		160,000
業務委託費							0			0	150,000		150,000
雑費							0			0	600,000		600,000
賞与引当金繰入額							0			0	904,860		904,860
退職給付費用							0			0	1,110,949		1,110,949
減価償却費							0			0	287,188		287,188
管理費計							0			0	45,839,982	0	45,839,982
経常費用計	200,483,104	14,570,687	12,639,080	16,178,945	9,013,344	70,627,960	323,519,120	40,521,539	2,722,929	43,244,518	45,839,982	0	412,503,620
当期経常増減額	△ 46,530,104	△ 4,320,687	△ 12,639,080	△ 16,171,445	△ 8,312,244	△ 63,932,960	△ 151,912,520	23,734,911	△ 2,722,929	21,011,982	110,129,318		△ 20,771,220
2.経常外増減の部							0						0
(1)経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 46,530,104	△ 4,320,687	△ 12,639,080	△ 16,171,445	△ 8,312,244	△ 63,932,960	△ 151,912,520	23,734,911	△ 2,722,929	21,011,982	110,129,318	0	△ 20,771,220
各事業グループの内容はお所のとおりである。	学術集会 地方会 顕彰委員会 教育セッション	講習会 顕彰委員会	用語・診断基準委員会 機器及び安全に関する委員会	研究開発促進委員会	国際交流委員会 WFUMB関連事業	編集委員会 広報委員会 頒布資料関係		専門医制度委員会 エキスパート制度委員会 検査士制度委員会	企画委員会				

（資料６）

会費を２年滞納している者の状況

（平成25年3月31日現在の定款第11条第3項の社員総会決議対象者）

253名

内訳　正 会 員　180名

準 会 員　73名

学生会員　0名

賛助会員　0社

（資料７）

功　労　会　員　推　薦

本学会功労会員規則第4条に照らし、以下の方を推薦する。

1.　石田秀明（イシダ ヒデアキ）　氏

2.　大木　崇（オオキ タカシ）　氏

3.　里見元義（サトミ ゲンギ）　氏

4.　名取道也（ナトリ ミチヤ）　氏

5.　山中桓夫（ヤマナカ タケオ）　氏

第15回特別学会賞

坂本二哉
(半蔵門病院)

跡見　裕
(杏林大学)

第12回松尾賞

馬場一憲
(埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター)

論 文 賞

第27回菊池賞

Experimental study on temperature rise of acoustic radiation force elastography
(J Med Ultrasonics Vol.39, No. 3)
Marie Tabaru, Hideki Yoshikawa, Takashi Azuma, Rei Asami, Kunio Hashiba
(CRL, Hitachi Ltd)

超音波凝固切開装置のキャビテーション発生に関する基礎的検討　(超音波医学 Vol.39, No.2)
蜂屋弘之[1], 大屋　優[2], 山口　匡[3], 林　秀樹[3]
([1]東京工業大学大学院理工学研究科機械制御システム専攻, [2]千葉大学大学院融合科学研究科情報科学専攻, [3]千葉大学大学院フロンティアメディカル工学研究開発センター)

第8回伊東賞

Contrast-enhanced ultrasonography with Sonazoid™ for the evaluation of bowel ischemia
(J Med Ultrasonics Vol.39, No. 3)
Tomoko Kanzaki[1], Jiro Hata[2], Hiroshi Imamura[2], Noriaki Manabe[2], Kazuhide Okei[3], Hiroaki Kusunoki[4], Tomoari Kamada[1], Akiko Shiotani[1], Ken Haruma[1]
([1]Division of Gastroenterology, Department of Internal Medicine, [2]Division of Endoscopy and Ultrasound, Department of Clinical Pathology and Laboratory Medicine, [3]Department of Natural Sciences, [4]Department of General Medicine, Kawasaki Medical School)

心エコー図法による左室弛緩能と充満圧の評価の限界：多施設共同研究SMAPからの中間報告
(超音波医学 Vol.39, No.4)
山田　聡[1], 岩野弘幸[1], 大手信之[2], 瀬尾由広[3], 山田博胤[4], 石津智子[3], 楠瀬賢也[4], 若見和明[2], 三神大世[5], 筒井裕之[1]
([1]北海道大学大学院医学研究科循環病態内科学, [2]名古屋市立大学大学院医学研究科心臓・腎高血圧内科学, [3]筑波大学医学医療系循環器内科, [4]徳島大学病院循環器内科, [5]北海道大学大学院保健科学研究院)

第13回技術賞

Full Aperture Apodization(FAA)
久津将則[1], 網野和宏[1], 尾形　太[1], 田中一史[1], 曹　景文[2], 宮本一夫[3]
([1]日立アロカメディカル株式会社第一メディカルシステム技術本部, [2]アロカビジネスサービス株式会社技術・生産グループ青梅, [3]日立アロカメディカル株式会社技術統括本部)

第2回新人賞

[北海道地方会]
第42回北海道地方会学術集会発表【基礎】
ソノポレーション基礎研究のための光ピンセットシステムの気泡捕捉力の改良
内田和樹
(北海道大学大学院情報科学研究科)

[東北地方会]
該当者なし

[関東甲信越地方会]
第24回関東甲信越地方会学術集会発表【基礎】
血管形状に基づく微小気泡経路選択のための局所的音響放射力形成
江田　廉
(東京農工大学大学院生物システム応用科学府)

[中部地方会]
第32回中部地方会学術集会発表【循環器】
ECD術後に生じた左室流出路狭窄の診断に経食道心エコーが有用であった一例
宮城芽以子
(名古屋記念病院循環器科)

[関西地方会]
第39回関西地方会学術集会発表【循環器】
心電図上左室肥大が疑われたが、経胸壁心エコー検査にて左室壁肥厚を認めなかった2症例
野村菜美子
(神戸市立医療センター中央市民病院臨床検査技術部)

[中国地方会]
第48回中国地方会学術集会発表【循環器】
4年にわたり心臓超音波による経過観察を行ったLoeffler心内膜心筋炎の1例
瀧口　侑
(広島市立安佐市民病院循環器内科)

[四国地方会]
第22回四国地方会学術集会発表【体表】
乳房切除組織の病理学的評価におけるホルマリン固定材料への超音波走査の活用とその病理学的意義
岸　宗佑
(香川大学 医学部腫瘍病理学)

[九州地方会]
第22回九州地方会学術集会発表【循環器】
急性呼吸促迫症候群との鑑別が困難であった腱索断裂による重症僧帽弁逆流の1例
福間裕子
(済生会熊本病院集中治療室)

【顕彰委員会】
委員長
岡井　崇
副委員長
椎名　毅
委　員
(基　礎)秋山いわき　遠藤信行　蜂屋弘之
(体　表)遠藤登喜子　谷口信行
(循環器)尾辻　豊　増山　理
(消化器)秋本　伸　斎藤明子　渡辺五朗
(泌尿器)棚橋善克　千葉　裕
(産婦人科)上妻志郎　馬場一憲
以上16名